兵團長會議に出席

収本中將謙讓の威想

果敢なる

わが部下

原 永 特 人行機 治作資本場 人婦職 修武 村 本 人制印 地番一冊阿蘭公東市連及 村報日沸騰計會式條所行費

●岩合製版所

## **豫算の編成に重要意義**

高品が漸移識に傾いたことは今後の推動機反に重要意義を有してゐるとの意見有力である。私人職職で増税の可否を決定する識ではなく、大脈省で方針を決定し政府で態度な協議する調だが、職能のよ関係中に増税反對者一人もなく 財政の基礎を輩固にするには九年度からの増税已むを得ねに東京二十八日費員通り継渡職成の重點たる財政の基礎を輩固にするには九年度からの増税已むを得ね 新規要求多額削除 陸軍省議で方針を決定

類は九年度に全額な計上です、九 開き、若機線 防死傷動の繰上げにより資材整備 二十七百午後 時期の繰上げにより資材整備 二十七百午後

民政幹部會

輸出統制を中心に

相互的協定を締結

わが經濟代表の方針

部委員會は米代表ピット

る決議聚築一部金原項を散議中で出に係る修正國際金本位制に開て

午後本部で常例幹部會を

祝制整理委員會で問題さなって

選舉法委員會

國家主義的傾向

經濟會議の前途

ツケ議長を中島に

「東京二十七日会園通」 法部金倉の選舉送改正に関する報所委会の選舉送改正に関する報所委会 例代表制に関し高い つて以来無迷い狀態に織けて

長は二十七二

するの方法につき協いなる幹部会を開

ルト大統領の片幅さらいは

もあるがモ

對策委員 通貨金融

北鐵

交渉の方針

したが、その大統領の意向 種々膨胀されるのみで 一切口を載し

られ食味の前途は一層機会

へられて居る際、米関格大宜補モ モ氏到着を待ち

食調の前途に関う

間動くか

馮玉祥問題で

兩代表打合上決定

清倉崎の話題の中心。 領中刀をロンドンに差向けた。 0

の生命にもし、一分の窓みでも持のなしようさ思つた。しかし、塞子のいりに、死に身の勢力 では、小物に着いたら、早速線 た。その返事がもと窓子の死た際 た。その返事がもと窓子の死た際 かさごまつて、酸れかけた彼の事

津村敬天

今すぐ兼店へ!

## けふ樞府本會議

配の注してるさころさなつてある して如何なる態度に出るかは谷方

整岡後の満洲谷地観察のため二十法暦が博士監察が出る機能を持ちません。

が二、三川流径の上奥地に向ふ由

新渡戶博士來連

しあとる丸二十八日入港

「東京二十七日餐園通」開発依日窓に臨りに続りロンドンの代表部に打撃正式参加を通告せらめる響であるで押上奏時も上げ、珠府に押下渡しの後職職に際りロンドンの代表部に打撃正式参加を通告として、佐つて倉富職長は女者を以て改め先づ橋所觀音委成會よりの報告を上程、常井委成長より委員會の都管總集につき諸明、既に戦棄數論の結集部架係政は総府が檔案院の要先づ橋所觀音委成會よりの報告を上程、常井委成長より委員會の都管總集につき諸明、既に戦棄數書をおった、佐つて倉富職長は女者を以て改めて横形観音を記するという。

米大統領の意嚮 金融委員會第一(即時野策) 其情報を起草すべき小季の提案

をの警報は関節の月間から、駅 っ 対象、ナルペク早ケ曜ラレタントノコトナリシガ、本日野ニ

まる~この歌信の持つ頑大な意味が香みこめるさ、今度は、光泉が が香みこめるさ、今度は、光泉が が香みこめるさ、今度は、光泉が が香みこめるさ、今度は、光泉が である。

發調通」本日 した。 した、大いでフランス委 した。大いでフランス委 した。大いでフランス委 は常替要定職立され などは関係を整めた職立され

(松風工業販資課長)

田卯吉郎氏(奉天地方委員)

**豐三郎氏**(前大連保線區 ・ 横田各氏ご同上継連 大媛さ共に同上 大媛さ共に同上 大媛さ共に同上 大媛さ共に同上 大媛さ共に同上

根常に売れてるた。船は乗った。

歌しなければならなかつた。 なの甲で、打たれたものだと、ザーきの船に乗っ ちには、こればりの警報を打つてよこすか て「電報見た で、打たれたものだと、ザーきの船に乗っ で、対たれたものだと、ゲー・きの船に乗っ で、対してればならなかつた。

等 ること、なつた、全日添洗敷を報こことを裏面してゐる。 こ の出場を彩めなくては如何まも爲 し離い狀況に関り、山西出身の孔 し離い状況に関り、山西出身の孔 し離い状況に関り、山西出身の孔 ない、排目批覧を載けても振戦ではない。

株河作戦において飛行隊は充分やった、全飛行八千四百時間、距離は地球を三十五回半を廻り、空中は地球を三十五回半を廻り、空中は地球を三十五回半を廻り、空中は大脚横で、内側横は一横も損害はなかつた、一番苦心もためば新り、空中は外側横で、内側横は一横も損害はなかつた。一番苦心もたのは新

軍馬の勞苦

宇佐美少將の感想

「うむ。たつた一人の態でれ、今は、お子さんなのでせる」 お子さんなのでせ

食一の便良だなんて、言はれて らに養つ時

質に二百回 は、る事情から人は馬な愛と馬は人を を事情から人は馬な愛と馬は人を をは、の方面にまで及んでゐる事 な感謝してゐる

戰鬪

殘した幾多の美談

服部少將の長城線感想

る將軍の謙譲ぶりに記者團一同威激した、かくて質問に難ら何れし職能に力づよく左の国く語う孫軍出席兵團是を代表して謝離を述べるさころあつた、從軍認為の髪加活動監時幾多の職能をかけたにからはらずにから、 えかこはち切れる元禄で各務堂は認為團の尾崎代表の黔巡の静に

の後接に

ひたすら銃後の後援を感謝す

全く

兵團長、記者團と會見

誇らぬ我將星

【ロンドン二十七日教園通】通貨

新調金を携行

決議案全文

發勞準備

皇軍の聖戦を

りませんか。マドコさんさ言ふの

い歌は墨の紫然で、宮殿病者が耐かに、歌は墨の紫然で、宮殿病者が耐かに、宮殿を織めた人はですした食 ちでも、すく腹縁や下痢を整ちて、着田い臓してが繋なく て、使った物を食べたり、

不良となり、色々の他の恐ろしい病気にも配すれば、脳が患者物を吸収しない質に患

動かに

配状の人は胃の思い人で、

原造は、人生の一切に、空の空なり知れないのだ。——さう思ふさ

はては頭痛、不眠まで引起し 

できる素人の眼にも臀切の跳い人はすぐわかったといふが、然野ならでは脱が無かつたといふが、然野ならているが、然野ならできたが、ないないないないないないないないないないない。

嚴頭の凉風

字垣朝鮮總督歸任談

金鑛大探檢隊

黑河に到着

七里技師一行無事

一般行の好形より振戦するとこなった『寫真は井口氏』 新次郎氏に委嘱と、丞野御戦の職軍の戦艦の縁跡を明

殿にわざく〜衝突のため来連ら野峰成つたが、本社では同学時

平津から満洲へ

物官岸像一氏は

一同萬趣歌神に進水し艦上からは十分大同、午後家時三十分利民が

岸亞細亞局事務官が視察

機職で四年逃脱の大速質樂順の根準清州保樂部戦は未曾有の大地質製

**麻鮮の治維兵力は** 

 $( \square )$ 

満鐵社員の活躍

大庭、芥川、早川氏のトリオ

東北艦隊の

五隻逃亡

暗翻表面化

全部満域人で製作 ら衝理に入った

事式を讃み上げ総つて井上日召か

局番肥東原部最漸級次即國代は今一起つたものと云はれてゐる大連地方法院判官が田美、同被宗 概式を罷免せんさしたに反応

珍獸の骨 年前の

ふない記念品

凱旋トラツクの運轉手が

彈丸を持つて歸る

徳永博士歸京

手一同の凱旋

實滿戰總評

明日の夕刊から掲載

部屋を増やす 夏家河子の貸

海郷地方部では早々夏家沙子で登場等のため部屋食を行り現在二幅 を全に海郷社或中郷路線局、流湖 本年に海郷社或中郷路線局、流湖

風間に載いては引服き取職中で 書の書替へを命どれが其他の不正 書の書替へを命どれが其他の不正

自慢の

國際野球部 沿線遠征

勝の繁殖を獲得した國際運輸野社主催の職東州野球大會に三年

途中ガスに襲けれ 船二隻入港

日午前十一時半天港の留入報めつ 日午前十一時半天港の留入報めつ たが従って二十九日は内地定期職 たが従って二十九日は内地定期職

市内美温町郷坂屋屋墓家が根佐には独の駅御押戦を行び瓜生主伝信らい城舎では数日前から抱まれたの駅を押戦を行び瓜生主伝信らいない。 **基效置屋取調** 

白熱的好評了羅斯關爭大映圖

密林の王者

不當貸出 植立金を 廣告部電四四九一番

充満してゐる頗る危險性に富

「奉天電話」二十七日午前八時より祭天順進程際展覧にして日下紹子等職業工程院第一大院で作業中工程院第一大院で作業中

浦奥樂

工事監督の

拳銃强奪

匪賊が襲撃

なは一行は十日脚逃の鎌家で

建士排込資本

おいが、所轄沙河口野祭選でないが、所轄沙河口野祭選で

日日最初

年に一度の大會!

選手權爭奪 選手權爭奪戰

季節向 御宴會は特に御便宜に御相談致します 6 . 6 . 0 . カモ井の 遼東ホテルは 朝に滿員ですが 滿洲國の全貌 ぼく 夕には空室があります 今晩八時より第一豫選 大連連鎖街満電バス裏 見よ! 名書の偉力!! 初日忽ちにして満員札止メ!! 料理 电話帳 場専用ニニー六六 海棠や E 大連大山 館 活 H 通

井上日召から 審理に入る

血盟團事件の公判

**獨身社員に配布する** 

三十七名はハルビンル出委住木斯では強り十五日には住木斯を出委して以来通信連絡なくその安否を輸出れて層なが、二十三日無事無難になっている。

低級な 負うて除設七里技師以下の費庫大黒河方面の金織開發の大の費庫大黒河方面の金織開發の大

結婚媒介に積極的に乗出した

滿鐵社員會相談部

ホテルに投稿

滿洲煙突男を

此度内地より

頭ビル百二十代の燃売より 在留禁止 の申込書

または本人からの直 は申込については左の

無大に擧行

わかもとの宣

7代南南軍選手成績中玉井松木の7十二十八日附朝

白系露人との戀を

『東の風(曇)但し驟

予 天 報 氣

しと・経国本し蚊帳・子供かや

- 優良品廉売

主義の前に割かる

北鐵管理局長の愛

干潮(午前 一時五五分

ワキ町・

度御試食をお願い致します

夏樹かとん・座がとん・座がとんカバー

映書『瀧の白糸』親賞會

院書「瀧の白米」観賞會

「なずに、膨鳴の持つてゐる

「本館はお鑑さんがすつかりやつ

本社主能の感染館の名画「艦の住総」既教館は及場際語「江戸城中」前籍と東事画家教養院部「出一戦」の快い完館に愛国心をそ女性ファン多く第二日に入るや益々「艦の住総」の経説に顕認を製め整派をつぎけて「離の住紀」の人類は高郷とて来た阪婆院高い「江戸城心中」の挽衆館県除「出一戦」の快い完館に観察を製め整派をつぎけて「離の住紀」の人類は高郷とて来た阪婆院高い下が日城心中」の快楽館県除いて来た阪婆院高い下が日城心中」の快楽館県から、る股優等「艦の住紀」の人類は高郷とて来た阪婆院語「江戸城市」という。

先生、妻められるさ少しきまり

人氣、愈よ高潮

白糸』

盛況を續ける映樂館

がら着の中に、のんきさうなあ次の瞬間には、こんな事な云び

んでゐる五郎兵術だった

「際右衛、すぐに行かう。船は」

水門口に待ちかまへてぬたのは

で女派曲の花形巴うの子が七月一 中国が掛がる▲吉田奈良地による で女派曲の花形巴うの子々は解徐 の「マルガ」問題も選に成装館へ で女派曲の花形巴うの子々は解徐 日本淡、解紙大連新曜台と故障重優 で女派曲の花形巴うの子が七月一 大連載場に出資。 で女派曲の花形巴うの子が七月一 大連新曜台とは を記に成装館による は、大連新曜子が七月一 大連新曜子が七月一

2 9

一番割安で御

NO. 5

NO. 6 NO. 7

NO. 8

NO. 9 NO.1) NO.II NO.12 1 8)

一つ、九〇以上

ぼこのやうな戦。 水門の下をくぐ 水門の下をくぐ

くぐって、神暗い穴

(さ、先に立つて

**日野歯科器原** 前 選 選 職 前

たRKO九州支計長から一昨夜峡 元人でるた猛獣峡端「マルガ」間 飛んでるた猛獣峡端「マルガ」間 でるた猛獣峡端「マルガ」間 の大連のデマに神戸へ急行し

モーニングとお取替へ致します。アロックコートも洋服類一式御不用の方は當店既製品と御

染色は特に高級堅牢色で用ひます

ひます、偷御好みにより如何様に

も開製致します

0

歐風、和風、支那趣味各種圖柄多

数取揃へてありますから個撰定願

洋服交換會開始

ハネフトン専門

中川五場

飜譯、通譯並に外人交涉事件

五品ピル三階八號

行警点

本天工場でござわます。

◎工場は

御下命通り調製致

0

寸

歓迎申上ます

清岗

つた一人の兄の総だ。兄鏘を疑ぐが、お御ざのは継番にさつて、たが、お御ざのは継番にさつて、た

んは熱心に跳いた。

山蘆江

お心づかひ、干萬かたでけな

隍

なあに、姉弟のあひだがらだと

鬼

(120)

なざさ、親切に足許な無して、

一幅いから機がなつけてオー

紙なら、よいのだが、あの人に際 「五郎兵衛さん、ほかのお人の手 即兵衛さん、ほかのお人の手 「金な目めてさは」

「大層橋・遊でござるの」
「上の遊を通ればよいのだが、お
にませんのでれ」

さいふ人の心縁が、私には独りますに間違ひはないでせうが、お混っているる おざんがいひかけた。五郎兵衛 明 人な、続きなくても取上げる工夫 イヤラさいふのです、鶫といちやあ ませんか」 りませんか」 いませんか」 がませんか」 からなんよしのお て、いき出て娘ちやありませんしておいたら、一眼小児一校だっ 「いや、その事なら、お氣づかひ

んのお骨折です、先生から、よろ とくお嘘を申上げておくんなさい 「あい。いづればこちらの心様が「あい。いづればこちらの心様が の穴からゆけば、すぐに際居標の 「本意に握つた人だちです 痒いさころに手の届くほどの親一層間へ出られますから」。

「叫ぶアジア」 旅順公開

は二十八、九の剛を七時半から版 は二十八、九の剛を七時半から版 地路和版にて満り起順支局後遷に て公際、會頭は一般七十歳で本紙 各地版制込みの優待祭を持参すれ 本社は個で対切有料試験が中一般公開して好評な値とた職原。中一般公開して好評な値とた職原。 今明日兩夜 式一品作溢款床

好評を得ました

◎圖柄は

者はすぐに小幅の窓の水門口に

御ごのは話の刺る人だ。郷者、今

整架家内無代送呈整架内無代送呈 鏡眼晶水 五十线增 五〇丸形

操権東京三七〇九番・電話三〇八七山梨縣甲府市楼町 柳澤 高高

三十一一一一一一一一一一一一一一

水晶バイブ

切乎玉 丸玉

茶水品

上五十世 世三十世 金具付白 五十銭

「ほう、まだ排者の味方にはなつ

先に立つた。

てくれませわかなし

一 第四 全 五 十 銭 サック付二十段増し

15 宋昌 15 李章 16 報信・丁二分位小列形希望通り

水晶店大特價通信販賣

役全作製の動活型小

御存じですか

ロムビア

から生れた

満洲代表的の此の名曲を!

竹畫及竹互細 室内装飾の 満蒙 本場天津を遙かに法 ◎品質は 記文。 文の 文の で は親するこの御

松本紙店へ大連市伊勢町四〇

平井英子 獨唱 本多信子 獨唱 理城寺の理場子、80六六九 えめえ小山羊 ◆飛行機 三五八三 I - H NOK 1 備洲は絨氈羊毛の本場です、製品 有の外 は國産で輸入税無 特級品(曲尺一尺件三 ⑥値段は 奉天弊本店 又は各地出 下報下されば社員参 上御相談申 NO. 4

張所へ御







は

淡谷 0 和 IJ

江口夜詩作曲並編曲品 田 直 知 作 詞 吹

本 日 發 賣

(大運市主催滿洲大博覽會宣傳歌

1,

Ξ

相談で決する

行が領金利子な引下ぐる事になた。の原定はないが内地市中銀市中銀市中銀市中銀田中銀田中銀

混合飼料輸出

成功せば年額十八萬瓲

但現在では運賃高になやむ

大豆市場活勢

に動くこさになっ

滿洲中

銀の

サナイが出来が活動づくのは必然で 中株式駅が活動づくのは必然で 中株式駅が活動づくのは必然で 中株式駅が活動づくのは必然で 中株式駅が活動づくのは必然で 中株式駅が活動づくのは必然で 中株式駅が活動づくのは必然で

北横定期の前場寄は大株二剛十銭高、維新二側三十銭高、維新二側高、引は強保合東京短期の東新は二側三十銭高さ東京短期の東新は二側三十銭高さ東京短期の東新は二側三十銭高さが高、延六七十銭高、維新三側七十銭高、北横定期の前場寄は大株二剛十銭高、新三十銭高、北横定期の前場寄は大株二剛十銭

倫敦阿電賣(二胂)上記斤1次分別 網育阿電賣(金百胂)次州人分別 同上海電賣(日弗) 101胂0.0 同上海電賣(同) 201胂0.0 日本向電賣(同) 101胂0.0 日本向電賣(同) 101胂0.0

產金買

東 上方法 関上方法 開西を登録と表は であるから、寛上 法は であるから、寛上 法は からから、寛上 と は から であるから、寛上 と であるから、寛上 と であるから、寛上 と であるから、寛上 と であるから、寛上 と であるから、寛上 と であるから、寛上

五東錢新銘

三井、三菱等の優勢買ひ

直ぐ實行

滿鐵計畫

行間の協議な必要さ

本やること、ならう、引下率は 満洲な離れてから云の地が引下げな登表したのなら 敷行息の出連へあり、地震の出連へあり、地震の出連へあり、地震の出連へあり、地震の出連へあり、地震の出連へあり、地震を対して

行すべく、新くて贮蓄 されるに至った の利下げに依る低金利 離さ歩に七月以後乳が関は底々翻 の利下げに依る低金利 離さ歩に七月以後乳が関は底々翻 の利下げ。像

日銀も公定日步

5

げ斷行

銀行利下げで

門

似に貼ってるる機様である

株式昻騰

滿洲國商標法

七月初公布豫定

受附事務は國通が當る

定期五厘、日步預金一厘下

識がにな

一支行き如何に拘らす今 なった、种下げの程度は甲種の無難は抗合せの結果來 して正式に和下げを決することと 数行き如何に拘らす今 なった、种下げの程度は甲種の極端 九川強金和子加盟銀行總會所に於 九川強金和子加盟銀行總會所に於 九川強金和子加盟銀行總會所除 九川強金和子加盟銀行總會所除 九川強金和子加盟銀行總會所除 九川強金和子加盟銀行總會所除 九川強金和子加盟銀行總會所除 九川強金和子加盟銀行總會所除 九川強金和子加盟銀行總會所以 1000年 10 また何さも話が出來わか、私のまた何さも話が出來わか、本づ諸樂並にならう。一切は組令銀行が會合とちう。一切は組令銀行が會合とち、生づ諸樂並になり、本づ諸樂並にないまた何さも話が出來わか、私のまた何さも話が出來わか、私のまた何さも話が出來わか、私のまた何さも話が出來わか、私のまた何とは一般になる。 實施後の

新舊利率比較

米穀證券

借替に内定

商議常議員改選

慎重に調査

結局詮衡制に落付く

阿部日

詮衡は

勝山洋行

田來高、八千五百種
日來高、八千五百種
日來高、一次一次
日來 11,00 11,

一一〇四軍 △七軍一一〇四軍 △七軍

九三、九二〇枚

◆現物前場(優建) 大豆(裸物 一五一五一七〇 大豆(裸物 二百五十車 出來高 二百五十車 出來高 二百五十車

職材料揃ひ 一十 156 り 一十 156 り 一十 156 り 一十 156 り 一村銀塊は細育一仙八分の一高、 一両八分の一高、一型四分の一高、 上海標金も二三十個条落とたるため當市繰りを呈す、為替は自来第 一両八分の三高、第二回同事、来 一両八分の三高、第二回同事、来 一両八分の三高、第二回同事、来 一両八分の三高、第二回同事、来 一面八分の三高、第二回同事、来 一面八分の三高、第二回同事、来 一面八分の三高、第二回同事、来 一面八分の三高、第二回同事、来

一高賞替同事半日五ポイント高地 場沙栗小駅り高市は無乗準にて開 前別原氣配は現物三十六錢 置展三十六錢二厘、七月三十六錢 一十六錢八厘、十月三十六錢 十六錢八厘、十月三十七錢、十一

を完十

州内は五分作

おりて二風端み高の七十一圓鑑さ 新高値雕進をみば、東京短期の東新し二圓攤み高の二百三圓金を立 東京短期の東

を比較でれば左の如ら を財務金 三分七順 四分二順 定期務金 三分七順 四分二順 二厘 二厘 以後實施される新利率で獲利率で以後實施される新利率で獲利率で

へる事に内定した

第八千八百萬國を日銀引受に儒香 以七月一日修選斯陸郵本の米穀銀 で一日の大阪で、一日の大阪で、一日の大阪で、一日の大阪で、一日の大阪で、一日の大阪で、一日の大阪で、一大阪で、一大阪で、一大阪で、一大阪で

條件が具備せば

躊躇なく貸出す

形勢の變化にも善處 松原鮮銀理事來連談

協議の上決定

所削でし常然大勢に順

度か決する

先づ滿銀並に

引下げる

へ<br />
連側は

1 たもので今度第二、三世の調査行はれるが執験、解験語にして保証をしておきに関係を一、三世の調査行はれるが執験、解験語にして保証をしたをおき関係を主要をは、と、一世の変も、と、一世の変も、にはなるも同じく第一世調査によて保証を見ざるも同じく第一世調査によて保証を見ざるものが、特別を果る性では古いている。 結局率果る性では古いる。 結局率果の大部分を占いた、 特別率果る性では古い、 その他年来の大部分を占いた。 特別率果る性では古いた。 おりを見ざるものまって、 一世の変も、 一生の変も、 一生の変も

今定期前場(單位長) 今付高值安值·大引 新近 10至6 10至2 10至0 10至2 出來高期近二百八十七萬國 人現物前場(單位長) 今現物前場(單位長) 今現物前場(單位長) 一時 10至10 10至2 150回 十一時 10至10 10至2 150回 10至2 150回 10至2 150回

工業者の中級選出に或ても理事者 り総解課度に集付くものさ見られている。過級婦人組合選出有 方法に就ては一部では選集課度 はしてぬる。過級婦人組合選出有 方法に就ては一部では選集課度 はないかさ課題される。尚に終と出等級等を中心に極々の資料が低 はないかさ課題される。尚に登出等級等を中心に極々の資料が低 獨、豆粕輸禁で

れかに決定を

英

が前記の如く高率運貨が依然さし が前記の如く高率運貨が依然さし

るのであるから関内に購買力を作

麥酒濫

賣防止

協議會

大豆 昻騰

産

經濟會議の一新議題

勞働時間の短縮

る論者が少くない。 る論者が少くない。 る論者が少くない。 る論者が少くない。

で 職人に分別せよ、これが今日の で職人に分別せよ、これが今日の方 と。この議論には理論的 は時間の一角から不沢を打除して行 を解決されずに物分れさならない も解決されずに物分れさならない とは際らない。ため人機能に勢動 では、ならない。

鈔票反騰 店商市清超水 ABBJAXM大

は、全部が強い。 で一端と一般に表して、大ラングの全も時級でもり出てた。 に、になったが大きで、大ラングの全も時級です。 に、になったならで、大ラングの全も時級でもり出てた。 たったのか立二十間深かの累潔を入ショックを興へた。 たったのかがらで、大ラングの全も時級でもり出てた。 にはいて製出し物級が、 でにはなるが、 にはいて製出し物級が、 でにはなるが、 でにはなるが、 にはいて製出し物級が、 でにはなるが、 にはなるが、 になるが、 になななが、 になななが、 になるが、 になるが、 にななが、 にななが、 廿八日前場 市況

田來高 二車 田來高 四千枚 豆 油 一四五〇 一次四〇 田來高 四千枚 豆 油 一四五〇 一四五〇 田來高 七千箱 西來高 大事 包 来 二五〇〇 二五二〇 田來高 六章

各地特產發送高 本間原 大豆 九車 大豆 二車 豆粕 一車 高樂 二車 無数 二車 雜數 七車 高樂 二車 雜數 七車 三十車 一里 高樂 二車 三十車 一里 高樂 二車 三十車 一四車 一里 高樂 二四車 一里 高樂 二四車 一里 高樂 二四車 一里 高樂 二四車

可三西広

**植毛糸 蛛瞬四四河神殿** 山 学童内科 本 巴锦 腺病

奥地相場 (率天) (率天) 沿線へのおみやげは 電五二二

ŔŔ

上海爲替情報上海爲替情報

前週差上げまこた謝恩券な 料金五十銭ごれ 料金五十銭ごれ

者標金

女と力の世の中

サ七日より二日まで!! 一面。」

MHホフマン社作品・

綿糸保合

中度麻袋 中度麻袋 一种 中度麻袋

江戸城心中

株は何なものか

株 1100 11

| 11人の | 11人の

ハ月シムラ會商と並行して

白糸 同田 時彦・演

日

る帝国政府の三領保事項全数可決されたが右協定参加

ものに非ざること 諸するの義務を負ふ

参加せざる政府たるさが問はず

本邦の貿易を四 いる一切の措置を執い は本決議の承認 は本決議の承認

も影響を及ぼさいる

『元井全櫃とは飯味かっているいろ総をしたがそれに經濟資源に騙して思った問題についての食見であった」と項に問題の中心に触れるとで、ことに、日来開、保はモーレー氏が帰来してルーズダエルト大総範に観告し、それがきらに、ワシントンにおける出る、モーレー代井飲息の郷はモーレー氏が帰来してルーズダエルト大総範に観告し、新展開を行ふものと見られてゐる。モーレー代井飲息の郷はモーレー氏が帰来してルーズダエルト大総範に観告し、新展開を行ふものと見られてゐる。モーレー代井飲息の郷はモーレー氏が帰来してルーズダエルト大総範に観告し、新展開を行ふものと見られてゐる。モーレー代井飲息の郷は、排日移民法修正問題など日来開、保の棘となってゐる問題に觸れるとの「元井全櫃とは飯味かっているいる総としたがそれに經濟資源に変れてゐるがその主題は日来仲裁條約の問題「東京特常二十七日馨」ロンドン寒電によれば今邀録館の米園とかった間でいての食見であった」と現に観れるとの「元井全櫃とは飯味かっているいる総としたがそれに経済の水園とかった」と現には、一覧にない。「元井全櫃とは飯味かっていると思いるといるというに、「元井全櫃とは飯味かっているというに表した。」というに、「元井全櫃とは飯味かっているに、「元井全櫃とは飯味かっているというに、「元井全櫃とは飯味かっているというに、「元井全間」ロンドン来電に銀いるというに、「元井全櫃とは飯味かっている」というに、「元井全櫃とは飯味かっている」というに、「元井全櫃とは飯味の一切」というに、「元井全櫃とは飯味の一切」というに、「元井全櫃とは飯味の一切」というに、「元井全櫃とは飯味の一切」というに、「元井全櫃とは飯味の一切」というに、「元井全櫃とは、「元井全櫃とは、「元井全櫃とは、「元井全櫃とは、「元井全櫃」というに、「元井全櫃とは、「元井全櫃」というに、「元井全価とは、「元井全価という」というに、「元井全価とは、「元井全価という」というに、「元井全価という」というに、「元井全価という」というに、「元井全価という」というに、「元井全価という」というに、「元井全価という」というに、「元井全価という」というに、「元井全価という」というに、「元井全価という」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」」というに、「元井会」というに、「元井会」」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」というに、「元井会」」というに、「元井会」といっているに、「元井会」というに、「元井会

満洲國承認問題にも觸れん

近く石井モーレー會見

見の結果が演民な除く外、この會

してこれには胡波民一派のみー

大陰謀も西南にかいことの際南京と歌が、本月十二、大陰謀と西南において経験的党が、本月十二、大陰謀と西南において経験的党が、本月十二、大陰謀と西南において経験的党が、大陰謀と西南において経験的党が、大陰謀と西南において経験的党が、大陰謀と西南において経験的党が、大陰謀と西南において経験的党が、大陰謀と西南において経験的党が、このが南の出来をいるのは本月の初め、陳総構、常、違つた一幕であるが、このが南京との関係をいふのは本月の初め、陳総構、常、違つた一幕であるが、このが南の、一次に失敗に移して下の。 一次に表現して、東の本籍、と有する陳海菜が首を横に振った。 と有する陳海菜が首を横に振った。 では、1000年ので なほ續く獨立陰謀

為有する陳濟堂が首を横に振つ

では、 要であるから、 一般に かい とうしょう は とうしゃ い にり、 他から 帰版 さられる 様な い に がら な は 形で 不 で は 必ず こ も 勝の 意の い は と こ と は な く こ と て 、 変 は 必ず こ も 勝の 意の い は と で な く 又 十 配 が の と と で 、 変 は 必ず こ も 勝の 意の い から な と し ま の から は か な と と で 、 変 は 必ず こ も 勝の 意の い から な と と で は 必ず こ も 勝の 意の い から な と と で は 必ず こ も 勝の 意の い から と で は 必ず こ も 勝の 意の い から と で な と で な と で な と で は 必ず こ と 下 で は か こ と 下 で は 必ず こ と 下 で は 必ず こ と 下 で は 必ず こ と 下 で は か こ で で は か こ と 下 で は か こ と 下 で は 必ず こ と 下 で は か こ と 下 で は 必ず こ と 下 で は か こ と 下 で に か こ と 下 で に か こ と 下 で に か こ と 下 で に か こ と 下 で に か こ と 下 で に か こ と 下 で に か こ と 下 で に か こ と 下 で に か こ と 下 で に か こ で に か こ と 下 で に か こ と で に か こ と 下 で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と に か こ

在は をのほり 概と これまれば 体し これまれば であった では のに では のに では のであり でする でが のに では のに でが のに でが のに でが のに でが のって、 。 のって、 のっ 保が決勢して子ったと云ふ響では が決勢して子ったと云ふ響では でが決勢して子ったと云ふ響では

り、早くも此れに対

ちれず、却で連に利用してゐるか にしても映画業は彼等の手に乗せ にしても映画業は彼等の手に乗せ がれてよる。

左標受禁墜動を建してるない、す事時後の限止に職趣さなつなが、 関東を関西派が辛福起車にのは陳が大兵を江西へ送った

## 相手國次第では 御裁可の上代表へ

一、国際經濟强調之貿易の平衡を 管情の決済問題にこだはつて 整情構の決済問題にこだはつて 整情構の決済問題にこだはつて を が表する。 解されて来たこと

覧に一任した。 一年した。 では、その人選については陰衝委

**大連市新區長** 

聯合會組織

きのふ幹部を互選

不換紙幣

發行

もがく

開東駅の方面事業と高長の戦務権が開く及郭氏救護事務に関しては

我代表部相互

の場合に於て隣の緊切なる

要と認むる一切の措利益を保護のため必

る件 石路病人及び窮民敦認事務に関す

行格病人、窮民义は福災者の教行を病しては臨長職務規程第二 機能關しては臨長職務規程第二 機能の規定の存在に該當する者あ りたるさきは其の狀況な具し編 告せられたしたに此等教護事務 の完全な期する為平黒別記事項 に付調香申告せられたし 注意事項

離つなぎ擦襟繋があった

部は英、米、 協定協議開始 株、塚、伊各国監 日取総業会議に新こ数取職國へそ七日登画通」我代 育は二十八日委員會を願き日英、 

## の關係微妙に 共和黨議員の復交提議 紅潮を呈す

心事を希望し

の撃明

に政府の意向を非公式に表示するものと重要視されてゐるンで非公式の談合が行はれてゐる 折柄一般の注意を惹きルき報酬である 右は目下華府で金融復興會社とソウエートの間層の資格は第5億年度の第7億度を改め正規の國家企業の第20年度の第20年度を改め正規の國家企業の関 合が行はれてゐる折柄一般の注意を惹きル大統領と知己のノリス氏目下華府で金融復興會社とソウエートの間に商談進行しつへあり又の對外題度を改め正規の國交を開き對外輸出の增進允闆るべる

が、その結果經濟館會の耐壓術と「トンで行はれるがロンドンでの交」紙上外交階総ネパレー氏は最近の列船の米国代表とソ職代表は虫る「管理するものと解され、ソウエー 出鉄を延帰したと戦ぜられてゐる列船の米国代表とソ職代表は虫る「管理するものと解され、ソウエー 出鉄を延帰したと戦ぜられてゐる「東京特體二十七日聲」經濟館師」して米国のソウエート冷認が近く「リトヴィノフ、ソ職代表は歌節の では、不のに別ないというでは、 でのため来週ロンドンを去る筈の をのため来週ロンドンを去る筈の をのため来週ロンドンを去る筈の さは不可能で 別から平和の 関係が非際して 関係がは不可能で き批評を試

米ソ關係轉換期

佛外交評論家の觀測

次ぎは英國資本で

四川省の石油獨占

行くだけの極めて平凡無信の近天 である、鈴木吹女會總載が見當な である、鈴木吹女會總載が見當な のいて健康の如くならず無難な の近くならず無難な 

のほど四川省が設行し左の血く語ればこの郷出に難してある。時が駐支英國公使ランブアン氏はこの郷出に難して

干五百萬圓借欵成立

**蠍買收交涉開** 

東の世際的書話を始め 粉を磨理しているよりは驚ろ

大学学の大学学ので、 は各の経典が必要とは、 を表するといって、 は各の経典が必要とは、 を表するといって、 は、のので、 は、なので、 は、は、ないで、 は、ないで、 ないで、 ないで

## 今冬の政治季節迄 政界は先づ安穩か 反政府策動漸く解消

定價 自第八册主第十二册各金臺圖五拾錢 春台 區

挿籍 北 装釘横

蓮藏畵伯

在WEII一圖五十錢 新報報與五〇頁

の如く、雲峰 を廻る。

人文あつて以來の最大長篇小説「大菩薩峠」は 覺路寫して洩すこと無き 三界五欲の迷途 の大乘文學也 不盡の長江

を合せて新たに世に送る。 太郎はよく歌ひ、 本册収むる處は豪傑書家田山白雲が仙臺の城下 ムクはよく守る。

五行九十三年の行履を聞いて慟哭して捨身の旅を如き與八は惡女嫁を崩して平和の園を作り、木喰三昧の神尾主膳、從谷無抵抗の辨信法師、宗祖の 棲む膽吹山中に幽閉せられたるものゝ如く、お雪るお銀様、机龍之助はこの暴女王の爲に、大蛇の の卑劣陰險なる小人ぶり、共に笑殺すべし、放縱 によつて自業自得、デモ倉、プロ銀、金茶、 ちやんの運命如何に、長濱に使した米友が一味と とうの空氣を突破する剽悍ぶり、道庵の脫線は例 一方、近江、膽吹山の麓に理想境を築かんとす

中里介山作

\*#3日 大菩薩峠刊行會

中では分つてゐる人が多い。之 東要な生命線だ。之れな支那人 重要な生命線だ。之れな支那人

機動表が叩附けて獨立を宣言と たのであるが顧みれば感慨無量 たのであるが顧みれば感慨無量 はない、日本人さらて中華民國 はない、日本人さらて中華民國 はない、日本人さらて中華民國 の官吏であり且つ當時滿洲に動 の官吏であり且つ當時滿洲に動 の官吏であり且つ當時滿洲に動 の官吏であり且の當時滿洲に動 の官吏であり且の當時滿洲に動 の官吏であり且の當時滿洲に動

滅さ聞いて信然色が失つた。

圖們線を觀

る

帝線では完ひながら、 月南陽

之れた説いてゐる。一般支那

海關獨立後一年

顧みて感慨無量

安東税關接收一周年に際し

中村税關長は語る

關東廳鹽業

執政訪問

兵團長會議終了

試驗場官制公布

初代場長は松田技師

は南洲の獨立性に関して屋

れない。満洲は支那さばかけ

大阪府立貿易館

逆產鑛山處分

奉天に分館新設

新販路開拓に飛躍

「本天電話」 遊鹿委員會において は 「本天電話」 遊鹿委員會において で整理する事となり 調査中である で整理する事となり 調査中である

鮮農滴

は支 【奉天電話】 機路標局は現在各路 附せられてゐるものを統一するもに 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 「 」 「 」 「 」 「 」 」 「 」

け事質支援長) 附君等が中心と なつて整闘したもので私は十一 月松原君さ入替つてこゝに就任 したのである、現在税闘の事務 にはなほ若干の遺憾が無いでも ないが生れて僅かに一年の赤ン 坊に完髪を望むのは無理であら がに完髪を望むのは無理である。

外 新規事業 5 しいものはないこと ・ 世七日中央政府において決定し、 ・ 世七日中央政府において決定し、 ・ 実態では前年度と大差なく特別な ・ 大僧康 ・ 大学なるが、大僧康 ・ 大学なるが、大僧康 ・ 大学なるが、大僧康

東代さなり呂樊誠氏が就伝するさ 東に組織も脚新され公野内に滿人 東市首数名を置き継移、行跡、敷 乗事首数名を置き継移、行跡、敷

れてゐるのでへ

食融通線度の一度数率のため時度数率のため時

奉天省豫算

「ハルビン特別市制賞施の開設式は七月一日正午行の際大な殿質行列をするが、常日は北浦公署投資を乗れるが、常日は北浦公署投資を乗れる路市長の長官銀代式も行ばれるる路市長の長官銀代表にが軍政部が表れる路市長の長官銀代表にが軍政部が表れる。

査金を登道

七月

治安維持會

な部上と目下中央に电談中である にて耐火物域ののなが、この中、主なる支出は市球公 総職戦中勝倫師のは、この中、主なる支出は市球公 総職戦中勝倫師のは、この中、主なる支出は市球公 総職戦中勝倫師の

意味である。

說

中心の外突に仲間入りしたり、れか忘れた様な形に陥つた事が 不岡中心の外交に仲間入り

作された忘れるといふのは、日支 れるのがいけないのだ。支那の れるのがいけないのだ。支那の たるのがいけないのだ。 大都の たれた によりて 支那の たれた によりて 支那の たれた によりて 支那の る。支那さ戦争するのが悪いのではないが、それに私か取られて、日本の存在、支那の存在、支那の存在、支那の存在、支那の存在、支那の存在を忘れるのがいけないのでも か断いのではない。これは場合 ない。支那政府で事業するの 支那の存在を忘れたりこ

の正常関係な度外観するさい 此の関域の相互関係を相互が正 を践つても亦見言遠ひになる。 種いのである。日、浦、支プロ日本の真意に信頼せらむる事が 鐵路總局管下の 各路局の職名統一 職制統一の第一歩に 以前の日支親等共行共樂の塩唱の養成な塩製せんさするならば、共の人の有利なるな践いて、共の養成な塩製せんさするならば 從事員を職員、雇員、傭員に區分

カ月頃から突逐を始めるさいふ 事だが、此れは終戦協定を長く 家の肚を定める事が第一であ

の點に何かの把握あつて然

◆近江町七七書地山本キョさ稀する女が漢に権まらい姿にて各所に家庭を訪れ、置音を慰べ幅を をうてゐるさの噂があり、本人の明す盛に佐れば先早夫に死郎 し七歳を頭に五談三説の三人の ですなを搬し老母は練味にあり、

● これに歌し間懐者が機需多く数である前と近近に見えた同懐者を機管を表しまり、中には方面を設めて、他を下さる前とあり、中には方面を設めて、他を下さる前とが、此女は私の庭内である前と近近に見えた同懐者もあり、文盤が共の作者を接しに見えた同懐者もあり、中には方面を設けてある前と近近近に見えた同懐者もあり、中には方面を設けてある事ですが、多く沙波者といってあるのでは無いから居は作所を偽るもので、此女もこれを整督さらてあるのでもります。

ひなしてるるといふ悲惨な妙語

で四歳の二十

式會社大連工場

を 一 商 店

一七〇香店

0五0番店

交代凱旋

一八日報画通』昨年七月 を続き、一八日報画通』昨年七月 新来の都除さ交代と本日午前十時 がの途に就いた。程を開の除し を記すした光時、程を開の除し を記すした。 を記する。 をこする。 をこる。 をこ

振替交換

なく初期に用ふれば豫防的に

短縮し經過を輕くするのみでとを鎮靜します。治療日敷を本病特有の痙攣性咳嗽と嘔ぶ

東の

マ冷しビール 一本 二十二銭 一次を休料レッキス 一本 一世 一世 一本(14人) 四則七十銭 の内地素麵揖保の糸 十把 十 七 銭 一本(14人) 四則七十銭 の内地素麵揖保の糸 十把 十 七 銭 食料百貨店

連鎖街の問屋大島屋へ 第二二一〇〇章

新嘉岐の運命が免れ得なかつた。調論に、安南、印度、非律賓、

2本が生命線で舞了事は顕然だ しも此の関係に握りはない事

(1) 地区ででは、人口の戦闘に水 | 大田 | 一次の | 大田 | 一次の | 大田 | 一次の | 大田 | 一次の |

はいても海軍は監視から継承憲法数 がつてなり今回の数鑑憲問題につ かにも海軍は監視から継承憲法数 がある。

特派員 五百旗頭佐 『奉天電話』一ケ年建築を編成する東天市政公覧の大側二年度建築を編成す

前後して脱松器吉氏も同常の激素 前後して脱松器吉氏も同常の激素 一郎氏で、氏は驚時から闘門立 がのである、その後大正十四年中 でのである、その後大正十四年中 でのである、その後大正十四年中 を 派第一の意見な要数し、それさ相 である。その後大正十四年中 である。その後大正十四年中 である。その後大正十四年中

であったのだが、結局関連主は鍵がなくらから大きなあったのだが、結局関連主は鍵がなくらから大きなあったのだが、結局関連主は鍵がなくらから大きなができる。その地球は対解してある。のである。その地球は元来一行のあることは人間のはのである。その地球は元来一行のあることは人間のはあってある。その地球は元来一行のあることは人間のはあってある。その地域を対象がある。ことを説明するようない。 附動令を以て公布された。右官師 即ち試験場 附動令を以て公布された。右官師 即ち試験場

では、一次では、これを買くことが必要では、では、一次では、「ないのですることが必要ではるでは、これを買くことが必要となるでは、これを買くことが必要となるでは、これを買くことができません。

口本各地名産·

新たさいふのか▲天行館でのようが不然 が、今既に二十七日から解霊順事代の が、今既に二十七日から解霊順事代の が、今既に二十八日から解霊順事代の が、今既に二十八日から解霊順事代の

白米變動相場は

◆定期後場へ単位は) 今定期後場へ単位は) 一時中10元重 10元0 10元0 ・現物後場へ単位は) ・現物後場へ単位は) ・現物後場へ単位は) ・銀料金 無對洋 金對洋 ・時中10元重 1元回回 1元0五 1元時中10元重 1元0五

終端港羅津の沿革

許植の草花

類で軽砂機 本一次い

職に打たせの様フレームか

に置つてるますし権制別は

園藝家の丹精を

てロリよす、すべて鉢のものは表新学は一節か二節愛して摘みてつ

家蝿さもめつぼい魔覆や膝から敷い屋や道路、家の内なざに群る

なるべく長雨にあばせのやう出たが伸び過ぎて姿勢が崩れ易いから

蝿の中

で一番多いのは

量なしにする梅雨

といな注意をすればよいか

病菌の繁殖器生じ場が

を類はよほご注意しないさこの梅 の所様していらつしやるな様や草。 申に持らしたりいらせたりだなりはとはご注意しないさこの梅

菊 中朝顔は 雨にあふさ

サボテン類や多肉植物

をして残がわるくなったりますから して残がわるくなったり新業が大 して残がわるくなったり新業が大

特殊ないまいたやうにつくうごん をし続って置くさがありまいたやうにつくうごん をし続って置くさがありますからボルド 一合館、花原確賞合館其他の報記 で建助、臨験せればなりません (安東盛氏談)

秋までの間には

しない生活に陥りあく

子供など埃の立つ無頭に曝された一から慰校を掛ける時間頃は相常空

||夏|| は子供に限らず大人 ものを平銀で野喰ひする機会が多

万至十七日ところとは 一場と 一場人力

機は繁殖力は非常に盛んな危険などのなのです。しか

コレラ等)の傳播の

るさいはれて

夏に陷り易い

子供の悪習慣

親の心したい買喰ひ

浦南

呈軍將士へ眞心こめた

逐日集り、けふ本社で袋詰め 滿日婦人團員へお願

都えつ、國際のために飲息能勢力を振ってるます、我が粛洲一級はの機勢の炎天下に端ぎつ、苦離又苦離押し寄せる著しみた乗り 起城方館で満洲全民のために平和郷大連に住む市民の標像だに及人類の平和のためには館くまで猛進しなければ止まり我が皇軍は 肛及第日婦人限では様でを忘れて皇國の爲に一途に活躍男往で たければ止まり我が息軍は 除子な常で雨な防いでやります、れて熟さない程度にすかせて確子

に詰め込みますから風気の方々は萬職お繰り合せのうへ滿日 ければ鉢を縦に鑑して鉢に水の縦ちつて起してやりますこれ等の機に鑑しておくさ頭を禁上がは半日も鑑しておくさ頭を禁上がて根が飾りますから、長時間は 偏しないやうにしてやらればなりが縦く時は縁を ろがして片方に はれ上るさ葉が枯れ易いから体の ケ所明けてやればよく水をはき

ものも野地のものも一二寸位に切った製作や歌を根元の地表にひろ

日日 殺虫劑を撒け 消化器系傳染病も 回づ

大半は蠅の傳播だ

満洲の

ければなかくる共の家から概を 至六日か、るさうでイから三日に一匹づ、鰹の数まする(町5期のある)場所に強力な影響がであっておけば無難に強生しない答です。もつさも外部から入つて来る側に難してはフィキラー等の水地に対してはフィキラー等の水地に対してはフィキラー等の

も幾分整へ目に地面の乾燥の具育ちません、其他一般の繁地し

しないさ露地ではなか

か見て徹水する必要があります

傳染病 かなくするには には翅の生えて自由にさびまはつ があります、磨流、便所その他があります、磨流、便所その他があります、磨流、便所その他 便所その他で

た鯉よりと、抵抗力を軽くあまり 一貫談) 十銭見能ですたり卵を産んだりするやうになつ 十銭見能です

行洋还近口

選

3

n

がかは状屋さんのおかみさん等が までアツドッド といらのです、これは女性が響から に普及と昨年夏は下流、中流、上いらのです、これは女性が響から に普及と昨年夏は下流、中流、上部がは状屋さんのおかみさん等が までアツドッド といって 

年齢によって

生地さ

また職職できてパッさしないので スしさなってすべての

までアツバツバー羅歌さいふ桑盛の奥様から女中さんに至るに警及し昨年夏は下流、中流、上に警及し昨年夏は下流、中流、上

濃色が使う

れるもので男子の過上りに相當すれるもので男子の過上りに相當する。 を表した、激変代りになり値段も が安さいったりした感じが得ら が安さいったりした感じが得ら 上から飾り程に

逐年需要を増すアッパッパ

ウ

これ!

今夏のモード

名もスマ

他力 授教學大國帝北東

だなぎの ながれるの 語の 語の 語の 語の に きを介かが深しし を表りす語 で表りす語 で表する語 で表する語 で表する語

の種類の

に於て、

今や日本初等教育に

本篇」の二部よりなり、

內地學界

「文章の法則篤」と「基礎日本語讀

大革新 を齎すべき、

劃期的文

として経識を博しつつある。問

べき

10000

整理

事でも

と表現し行 基礎となる

組織したもので、

簡潔明快なる

に、登山

せると 本書による 敷ケ月 題の書である。 の學習 星 二十二世 3

級たこるれに正だ はしけ 7 い記 充日憶 分本す に語れ しをば て話

本語を初めて學ぶ人々に、 本書は極めて單純な、 多くの困難を擔は世たか。 藁と複雑な法則とは、 完し現全で在 語 て文の あ章生 如何に るをき П

愈出づ滿天下 翹望憧憬の名著

一内閣鐵腕を揮ふ時、日獨文 語學修四十三年に涉る著者

蜀文の學習研究は本書を備へて始めて完し! 高校・ 専校・大學生、醫家、法家、其他凡そ阅遠語を愛好す

四六倍大判豪華裝三欄組一七八〇頁 完成記念 價 拾 圓 別献榜へ二獨宛五回初 郵稅【資學共共議『內容見本贈呈

東京日本語茅場町大倉書店振替東京二三八番大倉書店

燦たり獨語界

學業人 則集聯 送人期 呈員日 

運轉手養成器器 満豪新天地に活躍せよ 唯滿一蒙認公 大速市北大山通十四番地

滿洲自動車學校 ~ 派遣確實 六四

順います株の

株式會社

德縣

公

司

Ŋ 泰五 排及期間

金處分 二二一、六六八 五五六、三二一五五八八八五五五 二三二、五三二 八八八八五五二

起

中中党员

家家家名

田本福島町三日本福島町三日本福島町三日本福島町三日本大田町田

▲借

奉天署土俵開き

玉錦一行を招いて

廿七日盛大に擧行

東〇酸長は二十九日はさで水流 のであった坂

衛戍病院訪問

中井野兵物務等長以の上同日午後三時三十八分の衛史病院で戦慄部加一衛皮病院入院中の麾下勝士

遼陽衛戍病院で加療中

戦傷勇士快癒して

日

三勇士遺骨

白玉山合洞

設置は困難か

關稅問題の懇談會に

瀬之口副 『頭出席談

新薬や新發見の療法 だまされな イ

9

鐵條網に

## 尿氣二重奏を狙ひ 岡店街の挑戦

一等二百圓十二本の抽籤券をつけ 奉天の聯合福引賣出

・ 買いっても耐品が、今年の贈答はなるさ

外野球聯盟大會

安東快勝

對奉天試合

左三時仁捕投二二中遊 大 小藤田大佐(村)

新京勝つ

△二量打册

對强剛撫順戰

球職は二十六日第一戦に引獲き西頭上を抜く上衛二戦権闘野新京野城クラア野村右根▼新村有根▼新

日裝束で身を固め

元看護婦藝妓自殺

青本開催する等になってい 家电音網の催じものについ 家电音網の催じものについ でも音組の催じものについ

催し

サギ芸師をプル 有田ドラッグ

有田書松鑑製 の文字あるものを の文字あるものを 人 求貸 家、場ケ浦方面関野な處電七四○九 渡 電七四○九 渡 電七四○九 渡 漫 電七四○九 渡 漫 漫 と 名 在 社

治

特別の円

主を製造の円

文字 日本炭、洋髪、寮夜知期秋 東京より出張識智舎夜間 一、連鎖街ゴルフ機、理容館方 一、連鎖街ゴルフ機、理容館方 一、連鎖街ゴルフ機、理容館方 一、上百百合美容研究所 一、上百百合美容研究所 一、上百百合美容研究所 一、上百百合美容研究所 一、上百百合美容所究所 一、上百百合美容所究所 一、上百百合美容所究所 一、上百百合美容所究所 一、上百百合美容所究所 一、上百百合美容所究所 連續街口露洋行 電ニニーニニー 本人来談 年齢問はず 本人来談 そ 株券

株式印象の変質を表現の変質を表現の変質を表現の変質を表現の変質を表現の変質を表現の変質を表現の変質を表現の変質を表現の変数を表現の変数を表現して、表現の変数を表現の変数を表現して、表現の変数を表現して、表現の変数を表現して、表現の変数を表現の変数を表現して、表現の変数を表現の変数を表現の変数を表現して、表現の変数を表現の変数を表現して、表現の変数を表現の変数を表現の変数を表現して、表現の変数を表現りまする。

女店 員事集、二十歲前後

拓茂洋行紙店電五四三九番

白帆・天帆高級御化粧紙は

誰でも出

來る

田地野千代 2林五七九知

世アノ調律権

行電三八一二番

クリ

林福 係病家ハリ炎鼻門原院

西公園町六九 名店八二〇三

在社

クサ 要もります。 大連別場隣接本要局をも八六 大連別場所接本要局をも八六 大連別場所接本要局をも八六 大連別場所接本要局をも八六

吉が町 一直堂 北七八

高度 男女支派服の準備有 男女支派服の準備有

印刷

牛乳 パター、タリ

畜犬商會

東大 英セッター白毛背中大 高大神川四六ツニ 佐々木信 海瀬天神川四六ツニ 佐々木信 海瀬天神川四六ツニ 佐々木信 本大下 第一年 第二十段 1 位々木信 が大きたり、チャンシェナム を大きたり、チャンシェナム を大きたり、チャンシェナム を大きたり、チャンシェナム を大きたり、チャンシェナム を大きたり、チャンシェナム を大きたり、チャンシェナム を大きたり、チャンシェナム を大きたり、チャンシェナム を大きたり、サーマン・ロート を大きたり、サーマン・ロート を大きたり、サーマン・ロート を大きたり、サーマン・ロート を大きたり、サーマン・ロート を大きたり、地のした。 では、カース・ロート を大きたり、サーマン・ロート を大きたり、ロート を大きたり を大きたり

(説明書贈等) 佐々木洋行

牛乳 パタクリーム 常新牧場 電話六一三四音 でルタクリーム でかれる 電話六一三四音

小妹父七文古

東京 (東京 ) 1 元 (

**貸衣 裳 日族町 三浦屋** 

呼吸器障害コ

坂町二〇門東部が作図本際語の三二五次

税闘事務に就

關稅懇談會席上における

福本税關長の説明

(F)

は響口) 大連木林株式食社と新宮 一葉林株式食社の合同食社たる管口 要林株式食社の合同食社たる管口 要林株式食社の合同食社たる管口

に事べてある野田員利への及職 にでしき毎月十個づい常館方をさり織む母親は何遠へ行つてゐる 費にでしき毎月十個づい常館となく音楽町 察天器に居出た郷天器でもこの命をは、間何の消息となく音楽町 察天器に居出た郷天器でもこの命をは、間の消息となるとは、 ちに暮れてゐる野田員利への及職になることとした。

開原軍慘敗

對新京軍庭球試合

上水道の改 高品 通等者には常品贈呈

可哀想な子供に

毎月十圓宛贈る

美味飲料

夏の尖端的美味飲料

各有名喫茶店・食堂にあり

「展達」 を対する。 をがする。 をがしる。 をがする。 をがする。 をがする。 をがする。 をがする。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがし。 をがし。 をがし。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 日本で初めて出來た無糖の珈琲精

卅日四平街

滿洲國水產學校

第一回航海實習

發育良好

日

國境農作

合營 口 視 察 輸 出 組

夏期休暇を利用決行

軍民懇談會

射擊會開催

五房店で七月一日に

自働電話

課長や礦長の

昇任説が頻り

急遽赴連したので

噂がそれからそれご

七月初旬よ

耕の視察司機関の司機関の利益を

原料はプラジル特面の要果ガラナ(Guarana) 味は甘味のヴェールに包まれた清楚な、苦味

クレオパトラに優る魅力あり

食慾减退・意氣悄忧は卽座に解決

カルピス製造株式會社

1111 畧解カピー) 産製

薬るすに夫丈を供子 親御様の愛の登録と 申せるのです。 やうに健康にお育て 宇津救命丸でこの 丈夫そうな寝息!

大會

青訓誕生日に

「四平断」野歌大日本相撲協会に、「四平断」野歌大日本相撲協会に、「四平断」野歌大日本相撲協会に、「四平断」 大日本相撲

変陽側派遣

招待歡迎宴

大日午前十一時より推動館におい 新京に於て賦備の要定なる日浦社 新京に於て賦備の要定なる日浦社











ME

物品揃大安賣

百

万家の

洋服附屬品 如類 Щ

物問屋衛用達

大連市山縣連 大連市山縣 大連市山縣

入院室完備

セセセ六

●真嶋荷枝所(大連山縣通)

医学博士

尾形一郎

料解解

||日本郵船出帆

山羊

の乳

話商

大阪商船株式大連支店大阪商船株式大連支店

大連支店

醫学博士 肺門淋巴腺炎及粪化器 西公園町春日小学校 滥谷創

腎肺燥尖 血壓及婦 人性語病

電話四一三七番 電話四一三七番 一次月 日

式會加

なで折力が3屋で をされた。 なでありますでも れべ事を もつても 世 しにカく りあに店業品粧化草煙

のみのコバタ

に 近代魅力に富む 鑵詰 名物でなが本舗 

御注文品も極力勉强致します 電話二二二四九番 電話二二二四九番 電話二二二四九番

に粧化ドービスの性女ンダモ

リあンシビラブク粉白ンダモ

すて賽重二的學科のムーリクと粉白



東京廣州學察申込服 k 米穀商 **◆**精御 お 志明米の 摩

摩洋行

婦人 返品返金自由・古帯道具の舩塚顯常 子供服い服がは一 クラ屋へ電話が



はれて、このは精付けならなければならぬのが常道さされてる。 としても撃古嵐の為に土砂で獲であったが緑近大連市中に潜伏ともしても撃古嵐の為に土砂で獲であったが緑近大連市中に潜伏ともしても撃古嵐の為に土砂で獲であったが緑近大連市中に潜伏と

首盟井上日召の審理

長、陳審決定の事實に相違な審理に入り

区用水節約の

制限を緩和

給水時間を延長して

安東の水飢饉異變

マネキン嬢募集

及び二十三日の殿日島祭 (6) MY: の搬送を開始するや願内 (8) 大連の搬送を開始するや願内 (8) 大連の搬送を開始するや願内 (8) 大連の上の機能をの成立によ (6) MY:

軟式器組合せ 軟球皮部主催

料が二甲で四時半よ 後賦合組合せは「 天津の戒嚴令

寒いまでの

凉風の満喫

納凉列車の試運轉

に取締続肥布のためマネキー関係では本館出記物の鉄明

景野を腹壁は輸上りの好 勝す 外野球決勝戰 便表験製動以来和さばなしであっ の秩序画像さ英に七川一川より之 の秩序画像さ英に七川一川より之 職は地域能整備手禁のため同地居 田光三氏等有志が野宮派出所を住着小島証太郎、村田平次郎、 文化臺派出所 「日養國池」 去月十

でくし十月頃までには後江の鎌定に着手

二時十分パ

るさ、なんでした。 で、そのうちから自分の所得さで、そのうちから和風終故の所によって金一封な事職となのがによって金一封な事職となの 人では「一人でいっと」

若葉の窓に

夏

公司ではいくいいませんが、これにいることには、

を参りました。薫風を濁りでに を優秀なレースカーラン地が色 がよく、 デルコには英國か

がいれるやうな凉しい

講演會 日程 出標武夫氏

教放三村チョ子(\*\*)さんは続年業権が設めい患者――下隣市緊撃校。

選条に地大会 断流群を抜く 西及流、餘代理店 ② 稿 光 觀 ンポ鉛筆製作所

東郷旅館電話八一 凡べてに便利好し客室完備場所一等地 東郷ホテル 電話七六七萬新馬路 齊 一信邊市

國家を愛する 熱情から出發 の各役員が出費する。 郷水中、玉真岐、宮町 の各役員が出費する。 役員特派

ひょつこり來連

を表して、 をまして、 をもて、 をもて

E

さいませ、中元御贈答品としてもキット喜ばれますせいよう御利用下理ロシア料理の共通券を發賣致します。本日より新しい試みとしてホテル食堂は勿論喫茶部支那料

ンチ共通券十一回券五圓

「天津二十八日食園通」二十六日 ・ 「大津二十八日食園通」二十六日 ・ 「大津三十八日食園通」二十六日 ・ 「大津三十八日食園一」二十六日 ・ 「大津三十八日食園一」二十六日 ・ 「大津三十八日食園一」二十六日 ・ 「大津三十八日食園一」二十六日 ・ 「大井三十八日食園一」二十六日 ・ 「大井三十八日 ・ 「大井三十八日食園一」二十六日 ・ 「大日二十八日食園一 ・ 「大日二十八日子 ・ 「大日二十八日 ・ 「大日二十二十八日 ・ 「大日二十八日 ・ 「大日二十八日 ・ 「大日二十八日 ・ 「大日二十八日 ・ 「大日二十二十八日 ・ 「大日二十八日 ・ 「大日二十八日 ・ 「大日二十二十二十二 ・ 「大日二十二十二 ・ 「大日二十二 ・ 「大日二 ・ 敗殘兵蠢く

始ご共に

小喜多繊維氏は次女琴子の忌明を明け寄附・市内便町七 事務員十五公募集

多めりか丸<br />
に下前十

五

博覽會場內

品

七月一日解く

あかり

マートホテルに探索といるを ・ 取職の苦心さこれを切扱けた ・ 野腕な糞漉した後、鶏本さんは ・ 一間年齢労金さして満洲関から ・ 全一封な戦ったのだが、それな ・ をかける。 ・ では、 ・ で 子龍展を

小食本で必ず儲か 最も質行の良い時期御載次等經樂案内無代進星 静胸市 聚築 佐藤 金 一 商 店 の資本で本業に副業行前に側婦人方でもスグ其の目から出來然が の資本で本業に副業行前に側婦人方でもスグ其の目から出來然が のでとなる。 のである。 のでる。 のでる。 のである。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでな。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 電品 食 堂 B 東ホ 紅傘日 Ŧ 物騒な盗難 部派に入つた

·

西大連軟式大

館が察の手に取り上六に

會延期

被害民救濟

新京神衣町二丁目滿 一部京神衣町二丁目滿 一部八八リモーセル鉄一 一二ング等鉄一板、モービル鉄一 に親交復樂部繁る似樂部の作品戦 開催する事になり、中野音濃減奮 中野祭男、野田榮殿氏験電のもさ

可の絶望で 遊戲場再許

鮮人中等校の

樂部

無電違反共犯

設立促進運動

廿九日市民大會開

花菖蒲デー

には鬼の明光を浴がれ花菖蒲が五 で居る、満洲では新緑では、 本年も二十八日から開花に、 本年も二十八日から開花で、 本年も二十八日から開花で、 本年も二十八日から開花で、 本年も二十八日から開花で、 本年も二十八日から開花で、 本年も二十八日から開花で、 本年も二十八日から開花で、 本年も二十八日から開花で、 本年を二十八日から開花で、 本年を一十八日から開花で、 本年を一次で、 本年を一十八日から開花をしてあるさ

大連大山通

遼東ホテルの食事券新發賣

★特許明日洗眼器 「下唯一經數無二の器様です 天下唯一經數無二の器様です 天下唯一經數無二の器様です 天下唯一經數無二の器様です 大下唯一經數無二の器様です 治療用

本な樂器パンド應援隊内地より到着、 とい、天井大電氣扇が二臺して氣持良く凉 とい、天井大電氣扇が二臺して氣持良く凉 風を送つて居りまするもの、その凉味を一度是非 度是非

日報酒送貨

暑中御見舞申上候

雇員登格 五百十八名の が、 
をあまれくだみ、更に同院を要する
をあまれくだみ、更に同院を要するが、 
をあまれくだみ、更に同院を要するが、 
をあまれくだみ、更に同院を要するが、 
をあまれくだみ、 
をあまれる 
をあまれる

るはずの處雨天の第二日午前九時

戦は二十五日開催する主催の西部大連載式

保護末部最、三位派事、二位派事 から強く育てねば

愛見は母の胎内

逃選手權大 口熱化する 愈々今晚第一 會

豫選

-- [6]--

滿日特選春戰

一志 妻 実 志 大北 表 一志 妻 実 志 大

成完用服內

出支資本 張 本 所店金社

水銀研究所で發表せる

日

出たいなができるという日本

桐寧笥製造販賣部

▲午前六時ラデオ豊操第一 ・ 本子前十一時間場(特産、銭銭、 ・ 株式、各地相場)(特産、銭銭、

連門機なる新合は脱ネオ・イヒタルギョと治林剤に造動深さい高慢學博士の基さ治林剤に造動深さい高慢學博士の

治淋劑の權威 の権威か島曹県博士創製 内服錠剤の併り

連 504%

(37)

六本指の男(五)

(不)

4 日間 よ

虫絕

愛せ

角に

系八種を含んでゐるのはグリコだけ

製造元大阪市東 横區本町店

劑

**東京 冷凍魚、鮮魚、鹽魚、罐詰各一般** 

一西野で 電話 二二五八 電話 二二五八 電話 二二五八 

床廻化粧材 並ベニヤ板

廣告部電話四四九一

近藤商金

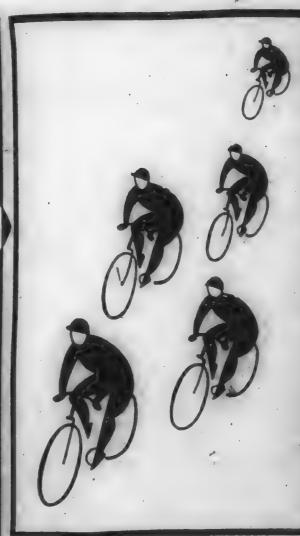
本山条流順

TO SELECT 大連市乃水皿土番地・ 内地、朝鮮、臺灣三十餘ヶ所 下川市竹崎町









£ 國産品 3

とは大人

兵團長會議に出席

果敢なる

わが部下

西中将の威想

の協議を開始せ

個別的特殊関係を考慮に含れて、

上に係る低止國際金本位献に関する決議家製一部金体強を審議中で あったが、二十七日金の流通並び あったが、二十七日金の流通並び に野労準備に関する分科委員會決。

發勞準備

決議案全文

て對外支捕に應する本得せしむ。ので、二十八日午後五時中からマを文左の如し 能さして且つ此等中央銀行をも がは中央銀行の債務に對する準 新訓令を擦行しロンドンに乗込む 新訓令を擦行しロンドンに乗込む 新訓令を擦行しロンドンに乗込む

多いと見られてゐる。

「中本国路な事情があるので、日本」 【ロンドン二十七日登園道】通貨

ひたすら銃後の後援を感謝す

記者團と會見

、誇らぬ我將星

大匪賊は

全くなな

S



て御上奏申し上げ、政府に御下渡しの後閣議に織りロンドンの代表部に打電正式参加を通告せもめる等である。「東京二十七日登画通」とで、総府に御下渡しの後閣議に織りロンドンの代表部に打電形式を可決し正午総会した、佐つて倉富議長は交響を以て改め先づ欄所報音委員会よりの報告を上程、常井委員長より委員会の書音総集につき説明、歴に協議歌歌の総邦領保極戦に政府が概轄院の要、東京二十七日登画通』との報告を上程、常井委員長より委員会の書音総集につき説明、歴に協議歌歌の総邦領保極戦に政府が概轄院の要、「東京二十七日登画通

▲赤駒八原蔵氏(陸軍歩兵中佐) 二十九日入港長平丸にて來連 二十九日入港長平丸にて來連

ク氏(味支オランダ公

作品で、数したものだつた。 が言つた。 なる 2 人 CI) 「それでは、早渡、御院りになられる。 か言つた。

三

(127)

遊にあて、登したものだつた。 遊にあて、登したものだつた。

まて、、 なくなつてゐるから知れ

来信。マドコを買いたナリン

## ・岩合製版所

## 行發日八十二月六

# 豚算の編成に<br /> 重要意義

5東平度よりの増税家につきか税制修理委員會に問題さなつて

新規要求多額削除 陸軍省議で方針を決定

念師が塚殺論に傾いたことは今後の改業編成に重要意義を有してゐるとの意見有力である。程与職職で整視の可否を認定する論ではなく、大脈指で方針を決定し政府で態度を認識する論だが、職僚のは関僚中に増税反對者一人もなく財政の基礎を輩固にするには九年度からの増税已むを得ねは関僚中に増税反對者一人もなく財政の基礎を輩固にするには九年度からの増税已むを得ね、【東京二十八日要國語】歌籠編成の電點にる牧秘問題に對する慈祿藏稿の態度は明確に帰らないが、先級采棚切締題の各職態態態の部場、

選舉法委員會

米大統領の意嚮

二十二ヶ河である、次いで委員会

實構成以山。

國家主義的傾向

經濟會議の前途

ツク緑色な中心に

受け九年度に全職な謝上せず、九一階き、若機線表以下各輪部出際、 格閣き、荒木陸根、棚川大館以下 「東京二十八日養園通』民政際は を開き、荒木陸根、棚川大館以下 民政・計画・一日本後本部で常側線部會を 民政幹部會

ふ答である 長のかなった。

通貨金融即時

對策委員會

▲深輔代氏(吉林省賞楽庫長)川 易芳子順と共に同上 ▲不作後と5-1

▲青野豐三郎氏(前大連保線區

言ふる解

そばにあた春田が駅をかけた。

◆中田卯吉郎氏(奉天地方委員)間上速東ホテル投宿

氏(松鳳上梁販賣酬長)

が名みこめるさ、今度は、至東が が名みこめるさ、今度は、登場が が名みこめるさ、今度は、登場が が名みこめるさ、今度は、登場が

れてゐる

英、米、佛の通

おける現在の高いいかがある。

生す るメセンデャーポー大統領の意向を米代表部

北鐵交渉の方針

輸出統制を中心に

相互的協定を締結

わが經濟代表の方針

たが、その大統領の意図 については一切口を続し

られ食味の前途は一層無法

食師の前途に属し様々の忠毅説等にロンドン二十七日養國道」經濟 モ氏到着を待ち

閣動くか

静無な使者さらて既な脱像せらめ の出場と求めなくては如何さら成 に解り、山西出身の孔 に解り、山西出身の孔 り臓時育商打合せた為すことも一層氏それが一、その他新騰の進行に関する羽へについては大橋、カズロフス 馮玉祥問題で 八日登園通り粉授な複

兩代表打合上決定 施心、細目技術的事項の高震は 施心、細目技術的事項の高震は 解度、開闢代表の正式會議を開 解度、開闢代表の正式會議を開 潜食線の話題の中心。 懐中刀をロ **\Q** 

中刀をロンドンに差向けた。通貨炭定協約に機槍を入れて、

の切れ味如何が目下郷

るこさ、なつた。今日添沈歌か明 こさを要素してゐる。 一支那紙のこの節法が誠意のない **\quad** 

歌脈北合質の揺蜒にのぞんだ 各兵壓長は七時より官邸における かくて暫見は午後三時十分終了。 執政に謁見

宇佐美少将の感想

ケ服芸記

深謝する將軍の謙譲よりに記者團一同感激した。かくて質問に転じ何れし職戦に力づよく左の如く雠る歌し、然木縣軍出艦兵團長を代表して謝辭を述べることろあつた。從軍記者の愛加活鹹奮暗幾多の職雠をかけたにからはらず

戦闘實に二百回

残した幾多の美談

服部少將の長城線感想

が残したけ

られの武士道の郷で一生忘れ得な 情の極致な見たが、日本以外に見

皇軍の聖戦を

「新京電話」兵剛是會話」 「新京電話」兵剛是會話」 「新京電話」兵剛是會話」 「京は世八日午前十一時より純政府」 「では政に備見、正午前民機に対け を記述して剛東第1合。質以下小 を記述して剛東第1合。質以下小 を記述して剛東第1合。質以下小 だって、野い機能で送り出して来 でって、野い機能で送り出して来 でって、野い機能で送り出して来 でって、野い機能で送り出して来 でって、野い機能で送り出して来 でってる。 での時の窓子の、可能の恋が、 での時の窓子の、可能の恋が、 での時の窓子の、可能の恋が、 での時の窓子の、可能の恋が、 での時の窓子の、可能の恋が、 での時の窓子の、可能の恋が、 での時の窓子の、可能の恋が、 での時の窓子の、可能の恋が、 での時の窓子の、可能の恋が、

差し出された電報を譲むさ、客一て臭れ給へ」 十二間、北海の演奏

は絶動信頼の出

無歌と同様が E へられて 層るのだ 音を 英に とて来た 総田の心には、 作の変えて、日夜の辛と能色を變べた。このと、軽い ・ 一 は出来ないほどに、ぴんさ身心が ・ 一 な幸に真面して居る彼は、船酔ひ ・ 一 この二つの

た。その逐帯がもし窓子の死を際に へるならば、彼はこの北海道に踏 みこごまつて、暖れかけた彼の事 変の寒寒のために、死に身の勢力 の生命にもし、一分の望みでも持て てるならば、彼は、その登事楽を 機性にして



## 年、代別院主前宮内沿岸野村開館と眼駅でれ場くなり取返しのつかぬ事にもなる。

今すぐ兼店へ!

津村敬 天堂

でした食物の加減でもすぐに腹が振り、胸が脆をしてゐる人は乾度質が思い。 い臓をしてゐる人は乾度質が思い。 だれの人は胃の恐い人で、放って野 動態の情報が対け付く棒になる等 対象の情報が対け付く棒になる等 つも段権を撤に借怠を備え、■の所にはては資富、不厭まで引起し、元富ながつかえ、ゲップ、悪い、雇団なそを り、人によつては

すとも変人の眼にも質験の思い人はすぐわかって、病人の瞬を見ただけで容能を衝散してつて、病人の瞬を見ただけで容能を衝散してつる。病人の瞬を見ただけで容能を衝散して

とつきばめ讀

前の注目するこころさなつてぬるして如何なん態度に出るかは各方して知何なん態度に出るかは各方

新渡戶博士來連

理園後の諸州各地観察のため二十一が二、三日常花の上東地に耐ふ也と映像土農製や土新漢戸船造氏は一駅基永速ヤマトホテルに接続した

野身水連ヤマトホテルに投行

しあとる丸二十八日入港

る當び思

して毎日連れ立つて参くので無数がいきり立ち本属に申告で無の有力な軟部なのに父の無も知らず仇敵のやうな日来隊【ハルビン特置二十八日蜀】北艘海鹿官さらいふべき歓呼

ちきつい比較な

白系露人との戀を

主義の前に割かる

北鐵管理局長の飛

社長の活躍を加食に紹介を得る。 全部滿域人で製作 を現し

滿洲國入り

小田判官が

## 井口新次郎氏の 實滿戰總評

明日の夕刊から掲載 東京 本社主権の昭和八年度大連資業

戦にわざく一歌地の大連賞楽戦の

金鑛大探檢隊 **養行の夕代より撮影するとさなった【寫真は井口氏】** 新大郎氏に委<mark>鳴と、全事群戦の剛軍の戦績の建設</mark>を明

・貫うて隊長七里技師以下大黒河方面の金鱗開發の大大黒河方面の金鱗開發の大 黑河に到着 七里技師一行無事

五十室の飲部屋を用念してゐるが を変のため部屋質を行め現在二般 となっため部屋質を行め現在二般 となっため部屋質を行め現在二般 となっため部屋質を行め現在二般 となっため部屋質を行め現在二般

**滿洲煙突男を** 

傳隊本社訪問 変男第一世は南本大連場に留置・ 鎌崎にも生命を取り止めた高洲 で取り止めた高洲

わかもとの宣

お 変あてゐたが二十七日午後除儒の 接の申込によって行ふこさになった 変あてゐたが二十七日午後除儒の 接の申込によって行ふこさになった なったが、同申込後は男子用(自己、東務は最体の動行を旨さして、東務は最体の動行を旨さして、東務は最体の動行を旨さして、東務は最体の動行を旨さして、東務は最体の動行を旨さして、東務は最体の動行を旨さして、東部は最体の動行を旨さして、北急事項に虚偽の記事を見出した。 11 より六ケ月以内さす はより六ケ月以内さす はより六ケ月以内さす はより六ケ月以内さす はより六ケ月以内さす はより六ケ月以内さす はより六ケ月以内さす はより六ケ月以内さす はより六ケ月以内さす はある場合は相談を断る たちゅうに はなり六ケ月以内さす はある場合は相談を断る たちゅうに はなり はいました。 11 とり 11 というにはなります。 12 というにはなりになった。 12 というにはなりにはないます。 12 というにはないます。 12 というにはないます。 12 というにはないます。 13 というにはないます。 13 というにはないます。 13 というにはないます。 14 というにはないます。 15 というはないます。 15 というはないます。 15 というはないます。 15 というにはないます。 15 というにはないます。 15 というないます。 15 というないまないます。 15 というないます。 1

予

ノレン・経国ホレ蚊帳・子供かや 愛樹かどん・座ぶとん・座ぶとん・座ぶとんカバー 飕良 BB 廉 売 暗鬪表面化

大庭、芥川、早川氏のトリオ

無様でする 浦家學術調査側はいよ 原性士や順長さし各製部の権威を 原性士や順長さし各製部の権威を 原性士を順長さし各製部の権威を のを基準を表する。 のを基準を表する。 のをは、他大議師徳永瀬 のをは、他大議師徳永瀬

事に対応したがその下調査のため、 大古歌歌の情であった読みであるでは、 一直を発展したがそればハルビン郊外十里。 をしたがそればハルビン郊外十里。 をしたがそればハルビン郊外十里。 をしたがそればハルビン郊外十里。 をしたがそればハルビン郊外十里。 をしたがそればハルビン郊外十里。 をしたがそればハルビン郊外十里。 をしたがそればハルビン郊外十里。 をしたがそればハルビン郊外十里。 をしたがそればハルビン郊外十里。 をしたができればハルビン郊外十里。 をしたができればハルビン郊外十里。 をしたができればハルビン郊外十里。 をしたができたがである。第一条

夏家河子の貸

國際野球部 沿線遠征

船二隻入港

はあめりか丸さもあさる丸の二些とが鑑って二十九日は内地定期船とたが鑑って二十九日は内地定期船と

自慢のし 季節向

かた。中でも最上 中でも最上

小の利權屋

しのである関係から同

積立金を **廣告部電四四九一番** 

工事監督の

危

ぶない記念品

凱旋トラツクの運轉手が

彈丸を持つて歸る

0 10

Ē

大連大山通

什麼士 物 及 數 器地地

年に一度の大會一

選手權爭 今晩八時より第一豫選 選手權爭奪戰

力モ井の 朝に満員ですが・ 東ホテルは 滿洲國の全貌 3 夕には空室があります 要掛ぶとと一円 大連連鎖街満電バス南 見よ! 名書の億力!! 初日忽ちにして満眞礼止メ!! 遼東ホテ 館 活 E

魏十七百七千九第

满

日

(日曜木)

幸民

三十七名はハルピンル出衆住木斯 ではれて層たが、二十三日無事点 で以來通信連絡なくその安否を無 が、二十三日無事点

獨身社員に配布する

桃色の申込書

結婚媒介に積極的に乗出した

滿鐵社員會相談部

井上日召から

血盟團事件の公判

され、映画化の具體 待されるものがあり、 一十七日午後開催の論 きな陰の功績を現して、 一世には「同脚本のりこの風氏による監修」

事能を置み上げ終って井上日召か 事能を置み上げ終って井上日召か 後機事立ちて機造決定書がり

局番語東京部最神観大郎時代は今一起つたものさ云はれてゐる大連地方接続所管外田基、周檢察 燃泉を電蛇せんさしたに反 電北平二十八日養園通」部居来電によれば先日沈遮然を開発された。 取の事性から同港に総派中の東北 を大製版しその場で撮響された。 で入製の中五製は備を参いて何度 で入製の中五製は備を参いて何度 で入製の中五製は備を参いて何度 でか出港してもまった。 吸風に来

五隻逃亡 東北艦隊の

珍獣の骨 萬年前の 徳永博士歸京

の偽市中より さあり水上野保設はそれは蝦鹿の場所を建たした。 一環の特権ではないかと戦闘いたがます一間の は それぞれ順変の歩を辿めた所談破す一間の は それぞれ順変の歩を辿めた所談破すること 一環の特権ではないかと戦闘いたが

岸亞細亞局事務官が親寮

林の王者

御宴會は特に御便宜に御相談致します

なかつたため毛根が体一ばいに

鉢植の草花

雨に打たせの様フレ

園藝家の丹精を

ではためにわるいから注意して水ではためにわるいから注意して水

新学は一部か二部型して摘みさつ

長雨にわばせわやう出た

蝿の中

量なしにする梅雨

-どんな注意をすればよいか

病菌の

力は非常に盛んな

夏に陷り易

で見せ必ず家で食べって見せ必ず家で食べ

へる機会がなくお

本書は極めて單純な 多くの困難を擦はせたか。

数萬の語彙と複雑な法則

語を初めて學ぶ人々に、

子供の惡習慣

親の心したい買喰ひ

田中に枯らしたり盛らせたり形を 花鏡はよほご注意しないここの権

後起(ひょろくにのびるこう) して形がわるくなったり新素が大

多く放って聞くさぎち気焼して全

病なごが大変

菊や朝顔は 豚にあふさ

ボテン類

や多内積を物

れず不聴感になつたりしますから

でほけ、福鮮せればなりとではない。

秋までの間には

子供など埃の立つ領頭に曝された

夏川は子供に限らず大人

ものな平和で買喰びする機能が多

しない生活に陥り出く

\* \( \dagger \ へ眞心こめた

逐日集り、けふ本社で袋詰め 満日婦人團員へお願

社及滿日婦人間では悪てを忘れて意図の為に一途に活躍身後する越えつ、國防のために献非的努力を掘ってゐます。我が滿洲日報 ばの快熱の炎天下に帰ぎつ、苦難又苦難押し寄せる苦しみた乗り 市民の想像だに及 止まり我が急軍は 除子を部で雨を防いでやります、れて熟さない程度にすかせて囃子

長城が面で満洲全民のために平和郷大連 長城が面で満洲全民のために平和郷大連

同数の要集に取りかいりましたさころ、然肯了記憶して思いたも我が同胞男士の労べ幅がたい切なる心から一致順結して思いた。 回袋に詰め込みますから際真の方々は萬障お繰り合せのうへ滿日 に織か立て、底までさどした織しないやうにしてやられません、大した段脈でなけません、大した段脈でなけ ケ所明けてやればよく水をはき

しのも廃地のものも一二寸位に切った終程や歌に根元の地表にひろ 露地植ゑの るこ葉が枯れがいから休の

周園に識でも造つて水はきをよくとな事類のやうに過温を嫌ふものははなりません。ことに ない。言語地ではなか 幾分帝へ目に地面の乾燥の 満洲の 虫劑を撒け

消化器系傳染病も

大半は蠅の傳播だ

その主なる原因は郷が大磯多いか もの主なる原因は郷が大磯多いか

原州屋や道路、家の内などに群る で一番多いのは

は差野面が廣いから相信機水せれもつこと権害中でも葉の多いもの

傳染病ななってるには

の 何より先の蝿をなくすると、それ 特で観布してには翅の生えて自由にさびまはつ 百足紙入六十には翅の生えて自由にさびまはつ 百足紙入六十 です。もつさも外部から入つて来です。もつさも外部から入つて来

|金| の修させ

ら通りで水めさせるや

自由の利かの組のうちに殺すのが をます、七、八月の総では曹通明の をます、七、八月の総では曹通明の をます、七、八月の総では曹通明の は、1000年のかのは、1000年のが 1000年の初かの組のうちに殺すのが ておけて経野に帰し数生しない答った日か、ある)場所に強力な殺蟲療を抱いるる)場所に強力な殺蟲療を抱い

回つ

が用ひられます、ハウェが用ひられます、ハウェを輸によって柄や形を繰れてなからさや不断を 腹を使えお八つが行ち

かれたものでこれが全地がれたものでこれが全地

なる場合が多かつたので

初めは形屋さんのおかみさん等が までアッパッパ上駆散さいふ桑盛いってもアッパッパーはなつかし すが、一昨年度から関連を振出しいらのです。これは女性が帶から に整及し昨年度は下流、中流、上いものをあるを指出した。 の といので 歌歌に着出したものらしいので 逐年需要を増すアッパッ これ! 今夏のモード

おか、今夏は職然 つれてこれを吹 しないので

名もスマ

ハウス

トな「ハウ 一に外出着程度の洋製の のがつきました、柄はのがつきました、柄は の、今夏はボブリンの柄 の、今夏はボブリンの柄 上から飾り程度のゆ

だけん出て場合も同様ない方のなり、かっつたり教育上子の場場は実施であれない方のなり、かったり教育上子供

い記

に語れ

しをば、 て話

完し現全、在

て文の

あ章生

るをき

るののの語話語語のない

充日憶 分本す

さて性格の面白くない。

一海 水浴に

限りません。そ

に於て、 組織したもので、 € 1000 c 文章の法則篤」と「基礎日本語讀 簡潔明快なる 割期的女

何事でも 表現し得 綴たこるれ 選 に正だは、しけ ま

n

ツ

語

翹望憧憬の名著

宛は本書を備へて始めて完し! 高校・

四六倍大判豪華裝三欄組一七八〇頁 完成記念 價 拾 圆 图像标个二颗范五图 郵稅 (內地五十) 錢 『內容見本贈呈

東京日本語茅場町大倉書店振替東京三三八番大倉書店

二十二錢 二五七 鏡十一 第十一

星

唯滿一蒙

満蒙新天地に<br />
活躍せよ 手養成湯灣國政府

立派に

大山通十四番地 滿洲自動 ~ 派遣確實 OE 度且

株式會社 德縣

公 司

等大 联 

三〇五〇〇〇〇 五〇〇〇〇〇 五〇〇〇〇〇〇

(いろは種) 商が開る店 商店 商五商

日本籍屬其上 日本籍屬其 八 九 南 會 日本籍屬其 會 和 人 九 南 會 上 中 中 中 中 門 月 合 資 會 社

奉天署土俵開き

◇□同遊

白裝束で身を固め

元看護婦藝妓自殺

子の命日に後を追

「は生 関原市場後でもでは、月二十七日に生 関原市場後でのでは、10念目七月一日 常日経家电音淵の能 こものについて役員舎・関係を表示と活動が選及を開催して、東京 置日の記念を改あるである。 これの記念を改めてある。 「関原市場検式舎配信の記念を改めてある。」 「関原市場検式舎配信の記念を改めてある。」 「関原市場検式舎配信の記念を改める。」 「対しては、10ので

金と催し

サロンでは、

有田田本 本田田本 の文字をおなるを の文字をおなるを 人

大正牧曲 就七七七二

姓名在世界の

東中 の柳州合は でかり の柳州合は

**美間** (六億)

大阪の建設に有田ドラッグ

玉錦一行を招いて

て日盛大に

衛戍病院訪問

御織一一七五と智を書の歌の一中院(慰難山梨殿・日屋郡の歌の大学三大学で、「一大学」と大学に大学の歌の大学三大学に大学に大学に大学に大学に大学に大学に大学に対している。

兵物が最以一の上同日午後三時三十八分野沙町院で戦傑部和一衛戍病院入院中の麾下騎士を監問

三勇士遺骨

3|新京勝つ

對强剛撫順戰

日村左飛大橋二 | 上條

白玉山合洞

削線へ勇躍

遼陽衛戍病院で加療中

戦傷勇士快癒して

**政置は困難** 

大力

簡税問題の懇談會に

瀬之口副 三頭出席

士の慰

鐵條網に

外野球聯盟大會

安東快勝

對奉天試合

安東惜敗

撫順決勝

て、何等副作用も起さす。加液や 他に迷ふことなく本列を服用あればヤカイ文ですに服果によって に簡係、媒質し、目自宅に於て安さいを調けし、一類三別の 全に職業部化し治癒の目的を逆するの数である。 中文・東京大田道 小林文七支店 中文・東イピスト知間養成 大鳴市大山道 小林文七支店 青霞月二側初心養飯理 高水三段指導 三河町 本東京大田支部電話八六七五

ギン・第一年第一年第一年

電出ニーニニー

大連半孔様式會資金周五三七編 大連半孔様式會資金周五三七編 アイスクリーム

各位 本 大 商 會

漢 治 紫黑

主と記録の円

東美 ア洋 午 市 客 連 乗 中 機 町 町 日 街 今 東 町 ブ

三州元十份岭

拓茂洋行献店電五四三九番

算盤 で級器

拓茂洋行板店起五四三九番

坂本醫院

## 景氣一重奏を狙ひ

## 同店街の挑戦 一等二百圓十二本の抽籤券をつけ

奉天の聯合福引賣出 三男士の遺骨は自玉山柳骨堂に配四の五九三)同一等兵内田友一、

下女 中人用、年齡問は字本人來談 特別町三二・愛國著越聯會 大人來談 特別可三二・愛國著越聯會 完成 一次四二一番

正江町 田部井 電三九五三

**发衣 裘 日陰町 三浦出** 理解主編原正義先生創製 強力治淋新薬 トッコ / ピハ Torigonopin

変え 佐々木洋行 (鉄明春曜景)

誰でも出來る

後 見計町10 電話七七九 開版七七九

クリーニングは 地質洋行動 特的 店幕集、特計政能域へが 大連王陽衡六五 江田 博 大連王陽衡六五 江田 博

の大に動き、大型 第一 大型 第

クサ 及脂質の料象 大連部場所は 大連の大学を 大連朝場所は本質局は 大連朝場所は本質局は 大連朝場所は本質局は 大連朝は 大連朝は 大連朝は 大連朝は 大連朝は 大正通八五 大正通八五 大正通八五 大正通八五

ギリ

日

他の政府に於て一九三三年五月他の政府に於て一九三三年五月を加せる政府たるさん間にするの。非ざること まのに非ざること

でも留象に終き続りたる父は、帝國政府は本決議に関し政府

「石井を構さは戦回會っていろいろ話をとたがそれは經濟會議に関して起った問題についての會見であった」と功に問題の中心に観れる「石井を構さは戦回會っていろいろ話をとたがそれは經濟會議に関して起った問題についての會見であった」と功に問題の中心に観れる いこさだらうさ観られてゐる 京家もなかく 本職な事情がある。 主してあるが為替の引上げが主要 定等は現在の憧憬から見て不可能。 定等は現在の憧憬から見て不可能。

本邦の貿易を阻害すべき一切の措置を執ること切の措置を執ることは本決議の承認に依は本決議の承認に依 一、帝國政府の本決議派副は墨記の場合に於て國の緊切なる 利益を保護のため必可要と認むる一切の措 要と認むる一切の措 で執るの権利に毫 必

があること

米ソ關係轉換期 佛外交評論家の觀測

「大阪二十八十登順通」材源脈合 は二十八十登順通」材源脈合 は二十八十登順通」材源脈合 は二十八十登順通」材源脈合 は二十八十登順通」材源脈合 でで、その人選については整数を がに、その人選については整数を

す。平福男権立の中心 味の連中が

市新區長

台會組織

ふ幹部を互選

出妻を延期したさ報ざられてゐるをのため來週ロンドンをまる答のそのため來週ロンドンをまる答の

殊に短縮骨骼に於てソ聯邦が一後つて重要問所に幾多の曲折はあ

區長會議

のはご四川省の石油を報占する質め門である

五百茂圏の中五百茂圏

五百萬圓借欵成立

込版では前年に近い付け追び越せ」 のスローガンは何處へやらその仕 のスローガンは何處へやらその仕

ソ聯の北洋漁業 大勢は日に退步

我對ソ船腹界近況

中 電端に比較でるさ半減した、たら 中 電響能もあるが離戯艦は非さして 地域の増加、普威艦の座艦等 | 選込には使用されてぬない。現に まる二十日現在歌館に沓港せる際

「全天電話」、 総扱では近く 交換 に観事館な開設することになり目

昭和製鋼所

相も宇宙戦線機管が東部の調和に である、輸来球気管線差が見雷を である、輸来球気管線差が見雷を 分理既純特でこのま、製体を建し、東京特観二十八日間)政界は常 政界は先づ 対方に対しる政党の 学公館の概要に依ち 反政府 無論政大会も 無四の結束が緊要事でわり挙ひ あるが政友會さしてはそれより もるが政友會さしてはそれより 安穏か 策動漸く解消

綿業會議に

民間十

自然に用下腹巣の両角派と相呼・陰画が感染用に偏船した日本経率天電話』選接軽は打倒線合在一ちれない機様である。なほ昨年 武力解決か 蔣、何等の强硬態度

馮玉祥問題は

蓮藏畫伯

雲峰連々八世界

三界五欲の迷途

し洩すこと無き

の大乗文學也

原東派さ經濟師にまでは連接は遊、八紫、二十三萬四千八百四十三軸 のでぬないが西南派の有力代表さで一昨年の三十三萬三百二十七軸 が西南派の和平州決は風轍な模様で 原東派・郷舎石の耐名は源があく に近ら九萬五千四百八十四軸即ち 原東派・郷舎石の耐名は源があく に近ら九萬五千四百八十四軸即ち 原東派・郷舎石の耐名は源があく に近ら九萬五千四百八十四軸即ち 原東派・郷舎石の耐名は源があく と同様、初揚さで合計三十一軸 にまでは連載がある。 北平警備隊 交代以旋

任作党からた地域、松彫麻り除され平口来在初邦人の安全保護の軍 続の途に就いた 多数官民の見送りを受け東站養凱斯來の部隊を交代し七日午前十時

孫殿英も

歸順に決定

振替交换 チエ國ミ郵便 八日後周近二十七

ては其の規約及協議とは協議員を設定しては其の規約及協議員を設定されている。

天津に開設

西南獨立政府 流産の經緯

つたが、継難さ云はうか、湍難さ 師して了った……さ 三年毎に極立一様に出席 三日頃慶東に乗込んで、陳漢堂を 助り飲み、この際頂京さの願係を に胡漢民を中心さする西南環立政 所な組織し、南京と繁抗すべしさ かった一裏であるが、この折角の かった。一裏であるが、この折角の 気の途に何さり方法がなかつた

とてこれには胡濱氏一派のみ一、紫の西南獨裁が動っている。

たアメリカが善く理解したこさ こアメリカの支持な受けるます 跳ば何等得るさころのないこさ された▽職邦の平和主義が、若 、 された▽職邦の平和主義が、若 ちずざいふこさ

局と直接個別的に關稅問壁疾に相談を記し、米、佛、獨、伊各國監察部に英、米、佛、獨、伊各國監察部に英、米、佛、獨、伊各國監察部に英、米、佛、獨、伊各國監察部に英、米、佛、和、伊、和、伊、和、和、和、和、

今冬の政治

季節迄

**热定協議開始** 

必ずこと時の意

後、獨立の旗を揚げようで

中里介山作

を廻る。 寛路寫して

無一節前●廃後の傾風●結核諸症價・割三調・動一蔵弱體質・慢力・精力の増加。定・無六

を合せて新たに世に送る。 こっに普通版第十二册「白雲の卷」と「膽吹の卷」 本册収むる魔は豪傑高家田山白雲が仙臺の城 人文あつて以來の最大長篇小説「大菩薩峠」は

せしめたが、内外の事に悩みが多い。書聖王羲之を伊達政宗がローマへ使節の縁ある月の浦に安着 の卑劣陰險なる小人ぶり、 とうの空氣を突破する剽悍ぶり、道庵の脫線は例 ちやんの運命如何に、 るお銀様、机能之助はこの暴女王の爲に、 はむ膾吹山中に幽閉せられたるもの。如く、 太郎はよく歌ひ、 助の爲に一日、捕はれの身とたり、田山白雲は松 によつて自業自得、デモ倉、プロ観、金茶、 の筆に望をかけた七兵衛が仙臺きつての大賊佛 り北上川のほとりに飛ぶ、お松はよく虚り、 一方、近江、膽吹山の麓に理想境を築かんとす

定價 自第八册三第十二册各金量圖五拾錢 多卷三條 五行九十三年の行閥を聞いて慟哭して捨身の旅を如き興八は惡女嫁を崩して平和の園を作り、木喰 長濱に使した米友が一味と

暦(日本語)ニー六九 大菩薩峠刊行命
京日本横吳服備

終端港羅津の沿革

圖們線を觀る

特派員 五百旗頭佐一

はメッまに目にしないが、心の悪要な生命様だ。之れを支那人

之れを説いてある。

カ針を定めたさいふ事である。 東洋民族の幸福増進を課る可き を選が、軍事的プロックを作り、 クご我外交

られて、日本の存在、支那の行いのではないが、それに組を取 素米外交の仲間入りをするが膨 様いのである。日、海、支アロ 日本の温念に情報せらむる事が のである。 猫と知ら 更に経動の念なからしむる事がして之れを知りたるものをして 此の兩詞の相互關係を相互が

心の外交に仲間入りこたり、 闽中心の外交に仲間入りこれ

設

家の肚 た起 める 事が第一であ

◆流江町七七番地山本寺を整へ幅を を女が漢に編ましい姿にて各所 に家庭を訪れ、鏡音を整へ幅を がすてあるさの噂があり、本人 の単す處に依れば先年夫に死別 し七線を頭に五談三縁の三人の とするとの噂があり、本人

◆ これに歌ら同様都が概像多く戦の不行順を観音さんである。 の不行順を観音する如き神洋意 の不行順を観音する如き神洋意 の不行順を観音する如き神洋意 な下さる向もあり、中には方酸委員 のでおりを表したが、此女は私の風円で は住所を観音としてあるのでは報音 かさ思ばれるのは、昨年四月版本 かさ思ばれるのは、昨年四月版本 のでは無い

性であるだけ気の高い

近端でもない様でも

でわり、一年極つ二人を明

以前の日文現舎共存共榮の提唱の受成を強要せんさするならば、共口の今成を強要せんさするならば、共口のでは、日本の日、文、第ア

## 鐵路總局管下の 各路局の職名統一

ビン特別

職制統一の第一歩に 從事員を職員、雇員、傭員に區分

奉天省豫算

片事質支援及) 同君等が中心と なつて動画したもので私は十一 とたのである、現在税職の事務 にはなほ者するとのは無理であら 坊に完整を望むのは無理であら がに完整を望むのは無理であら がに完整を望むのは無理であら がに完整を望むのは無理であら

大阪府立貿易館

奉天に分館新設

新販路開拓に飛躍

熱河聖戦により

る宗文市政公職の大同二年度過載・州入城以來今次の熱河聖蔵に政治・史上に於ける主要中心を示文市政公職の大同二年度過載・州入城以來今次の熱河聖蔵に政治・史上に於ける主要中心「「華天電話」一个年後數を職成す サーて機端液を燃整さ製造したのであったが、その態時地管所の あったのだが、結局同博士は齢がなくしから大きすぎて、 すりに傾向性子のであったのだが、結局同博士は齢がなくしから大きすぎて、 がなくしから大きすぎて、 がなくしから大きすぎて、 がなくしから大きすぎて、 がなくしから大きすぎて、 のである。その母曲は元来一行の ることは人間の住むにはない。 のである。その母曲は元来一行の ることは人間の住むにはない。 のである。その母曲は元来一行の ることは人間の住むにはない。 ないたでであり、 ないたの意見を有し、 ないたの。 ないたの意見を有し、 ないたの意見を有し、 ないたの。 膨れる錦州

本各地名産 K

白米變動相場は

連鎖街の問題大島屋へ

治療日敷を

警察がで教育者、市立機院総役等 | 称一糖見像で大綱天のが、この中、主なる東田は市球公 | 総乗集中設備製さらてが、この中、主なる東田は市球公 | 総乗集中設備製さらて | で収入は市鉄、駅底部は舷階設入十萬元鑓時設四十萬元 | で収入は市鉄、駅底部は舷階設入十萬元鑓時設四十萬元

■観宗林子鉛鐵

五〇

の秋は妻帶し

心よ自由農村築く

銭家店で働らく自由移民團は

實滿定期野球決勝戰 優勝族授與(中)戦以終りて親衆總立ち(下

以用水節約の 制限を緩和 給水時間を延長して

安東の水飢饉異變

前班第一外十

がよく、夏のカーテンの時季に を多ました。薫風を濁りでに を多ました。薫風を濁りでに を変りました。薫風を濁りでに

若葉の窓に

言でいていればいる

S. C. STELLE

血盟軍事件の公割

満洲野に燃にる希望

「帽子を飛ばされ様」の注意

納凉列車の試連轉

屋ケ浦に避暑

ホテルに 薄ついた

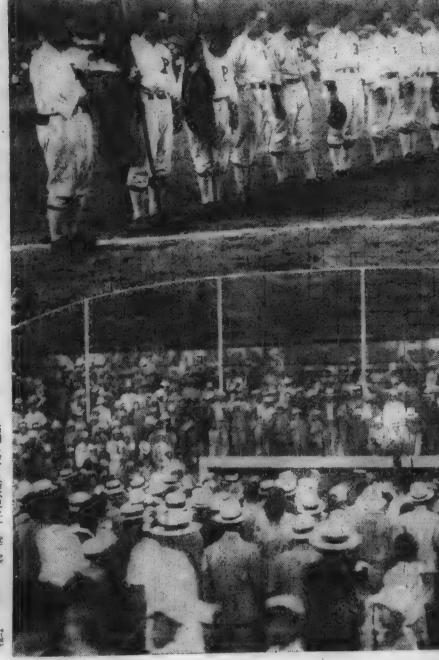
版で解く機像の契めるもなは二三 施皮の配接のためは下来交流連続 施皮の配接のためは下来交流連続 馮司法部總長

大人会説同常二十八日入津長平大 大人会説同常二十八日入津長平大 で来述したが超ケ港に避暑分々標 で来述したが超ケ港に避暑分々標 が金融川推覧のためで何等公務は 新京に赴くか があれないがまは新京に赴くか がによって全一神なではしたのか、 なんでしてれば非年の十

て浦一周年に 関西及南、鮮代理店 ● 施

東郷 旅館電話八一六七





廿九日市民大會開

物騒な次

本男では二十九日神の計様が一番戦人事様では二十九日神の計様が

雇員登格 五百十八名の

事務員十五以募集

中央國旗后 博覽會場內 品品

小資本で必ず儲かの資本で本業に副業行商に開輸人方でも来が作の目から出来然が優かの資本で本業に副業行商に開輸人方でも来が作の目から出来然が低かの資本で本業に副業行商に開輸人方でも来が作る。



するや脳内 れを利用し日本軍はの成立によ なしつとあるので

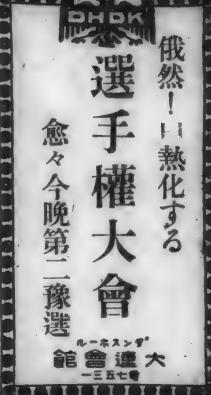
全國樂店醫療器店百貨店にある。
東京市議草原松薬町七十九東京市議草原松薬町七十九東京市議草原松薬町七十九 治療用

経済 日能正宗 日報:適送場

役員特派

から强~育てねば

手權大 熱化する 愈々今晚第一



E

旗串

国旗入営旗

五

ホテル寄や所

暑中御見舞申上 高解の凉味とまでは行きませんが兎に角上 変も取らずに凉しい顔して踊れるホールと 言つたらマアー他には御座いますまい、五 と送つて居りまするもの、その凉味を一 度是非 度是非

本枚樂器バンド應援隊内地より到着、

七月一日よりデビュー

-- [6] --

滿日特選差別

成完用服內

醫學療法の家庭進出

Edution.

日

でなあに、「数は、数三はせ、6架」をやったがけだ」 「なあに、「数は 数さ しての「事

こしては非の仕事をやつたさい

本年前六時ラデオ機操第二 本年前六時ラデオ機操第二 本年前六時ラデオ機操第二 本年前六時ラデオ機操第二 株式、各地相場) 株式、各地相場) 株式、各地相場) 株式、各地相場)

に 教理せしむべき内服オロサンとの併 を が明により殺菌、消炎二作用の飲 著き治淋剤に造語深き小量機學博士の 素き治淋剤に造語深き小量機學博士の がでは、り殺菌、消炎二作用の飲 がでは、り殺菌、消炎二作用の飲 小局層學博士創製

治淋劑。權威 内服脈剤の作り

六本指の男金

(四)

卷

(37)

化来 ##伊氏が大連

素八種を含んでゐるのはグリコだけ

製造元大阪市 効良早くくく

株式會社林兼大

水虫を愛せ せよ



籍作業服とズボン<br />
\*\*\*厚司 &





優良 國産品

のタメコ

滿洲日報 廣告部電話四四九

床廻化粧材並ベニヤ板

相單笥製造販賣部

近藤商

關稅懇談會席上における

禍本税關長の説明

(下)

経るに至らず之れが完備の時には 一般が所は中家電工場の静能工事も が完成したが製材機の提付来た を表している。 をましている。 をまして、 をましている。 をもている。 をもている。 をもている。 をもている。 をもている。 をもている。 をもて、 をもて、 をもている。 を

營口製材開

可哀想な子供に

毎月十圓宛贈る

◇奉天に奇特な人

司 黎天響に属出た黎天響でもこの奇 費にでもさ毎月十国づ、海畑方を

職けるこさとした

スポンデ野

開原軍慘敗

對新京軍庭球試合

課長や礦長の

昇任説が頻り

急遽赴連したので

大日午前十一時より複勝会においた日午前十一時より複勝会においても二十一年より複勝会においても二十一年より複勝会においても二十一年より複勝会においた。

造工事の改 賞品の優等者によば品間生

「「大いておいた」という。 「下手の流沙に上字数の場水線管を なり、標準をもかが水流の動像で非常 なり、標準が一萬風絵を以って近 なり、標準が一萬風絵を以って近 なり、標準が一萬風絵を以って近 なり、標準が一萬風絵を以って近 なり、標準が一萬風絵を以って近 なり、標準が一萬風絵を以って近 なり、では場がである。でまた。 なり、標準が一萬風絵を以って近 なが、れたな地

特に称む素類事の邀逐問題等々だ。 もちもく種々取か次されてゐるが まあ何の用件だか僕にもさつば さめ何の用件だか僕にもさつば

・ ない間と前日午後四時はと続て北 西の配長は二十五日午後一時春州 西の配長は二十五日午後一時春州 鐵嶺通過北行

「農業」解説領事論に密接の何此 終は無逆御下賜相成りたるものゝ 終は無逆御下賜相成りたるものゝ 石塚領事東上 七日韓勝王会議所に於

版が主たるもので何の一つの原因が を関係が配置を加えてもで良されても不公平は を関係が膨進機のに接込まれて を関係が膨進機内に接込まれて を関係が膨進機内に接込まれて を対しまれる自動は首パーセント

七日目以上 現る四十十年間で七日目以上 現るで十一時間次至五十年間で七日目以上のものは削減に入れません 一日の執移時間に平前九時から午 一日の執移時間に平前九時から午 一日の執移時間に平前九時から午 一日の執移時間に平前九時から午 一日の執移時間に平前九時から午 一世が最後の観察、影響、駅後三日目、最長三日目、最長三日目、最長三日目、最長三日目、最長三日目、最長三日目、最長三日目、最長三日目、最長三日目、最長三日目、最長三日目、最長三日目、最長三日目、最長の登録を表表している。

夏の尖端的美味飲料 クレオパトラに優る魅力あり 食慾减退・意氣悄忧は即座に解決

各有名喫茶店・食堂にあり

ソーダ水で約四倍に5寸めて用ひます

味は 甘味のヴェールに 包まれた 清楚な 苦味

心々七月初旬より 國境農作物

で見る歌がである。 たドケシのみは全 かである。 たドケシのみは全

招待歡迎宴

射擊會開催

軍民怨談會

瓦房店で七月一

り数材際始は七月下館なるべしさしなほり織き数十萬本納入の害な

石船竣工

大日本相撲

卅日四平街

**変陽側派遣** 滿洲國水產學校 第一回航海實習

夏期休暇を利用決

| 「大きないく今回の物学を作品の | であるべく今回の物学をあるが現在 | 「大きないりこれを | であるで、一年の受験体験を利用 | 「大きないりこれを | であるで、一年の受験体験を利用 | 「大きないので、 | であるで、一年の受験体験を利用 | 「大きなで、 | であるで、一年の受験体験を利用 | 「大きなで、 | であるで、日本学校であるが現在 | 「大きなで、 | であるで、日本学校であるが現在 | 「大きなで、 | であるで、日本学校であるが現在 | 「大きなで、 | であるで、日本学校であるが現在 | 「大きなで、 | であるで、日本学校で、 | であるで、 |

吉林

の自働電話

を事さなり、なほの 地下観し敷設現電 た約年キロの地版。

賣出し福 辦の親寮

順替祭署に榮輔の發那本田等

美味飲料

カルピス製造株式會社

日本で初めて出來た無糖の珈琲精

美味真に世界一 山门 勉 界稱カピー) 謹製

親御様の愛の登露と やうに健康にお育て 宇津救命丸でこの 申せるのです。 になってこそ本當に 丈夫そうな寝息! つよそうな寝顔!

品数の澤山揃った繁店の晶な是非綱利用下さい 物御贈品 (全快 祝の 返過品) は

羊

の乳

料線軍事

四

速

不の新製品

子最る等中に

[4]

洋服附屬 品。如類 **p** 

Щ

九店

產物問屋海軍御用達 町

三月三町

のみのコバタ

なで折力3がミ屋でもガリガリなされた事とく其歯にカーと

げ

阿波國

内地土産に

果

鑵詰

名物をなか本舗

電22660世

- 衛、青島行 日阿波共同

のから三つなりにいることで

「婦人服」「子供服」

近代魅力に富む

人供帽

既 婦子

「ニュース」

生 検染ポプリン……0.30 kリーフ 開 不 二 絹……1.00 kリーフ 同 クレープデシン…1.90 kリーフ ジョウゼット……1.10 kリーブ

四注文品も個力勉強致します 電話ニニニ四九番

食道樂 東西二一〇五番

常食道樂十ムラ』さして更新一新で作到立軸有物館を申上まで皆様の力。 「食道樂十ムラ」さして更新一新 「祥食の清楚」和食の群」共に一段の新 「祥食の清楚」和食の群」共に一段の新 に就て も従來より一層考様和 に就て も従來より一層考様和

五會

**汉**尿器科 皮屬梅毒**専門** 

医学博士 尾形一郎

●專圖荷摄所《大連山影》》 ●專圖荷摄所《大連山影》)

大阪商船株式大連支店大阪商船株式大連支店

大連若狹町

西

通入口)

高不良

醫学博士 肺門淋巴腺炎及费達 呼吸器及消化器慢 滥谷創 不学校前

入院隨時

血壓及婦人內科 X 線完備

八會就

りあに店業品粧化草煙 549

近代的魅力の



米穀商 命 摩洋行 は

院室完備

大士六

返品返金自由・古帯道具の舩塚顯常 婦人・子供服が服がきし クタ屋へ電話が

暑さを 夏のチ 旨しく召上れます 食糧をして恰好でな 社會式株型製派森

に粧化ドーピスの性女ンダモ

リあンシビラブク粉白ンダモ

すて奏重二的學科のムーリクと粉白

「なアに、熊嶋の持つてゐる金が「お灑が、ごんな目前で」

(10条持套唯一主题下平度)

映書『瀧の白糸』親賞會

和修券

映書『瀧の白糸』親

次の瞬間には、こんな事を云ひ

を組んでゐる五郎兵衛だつた

をいが、物は、私がやったん

本社判鑑の影響的の名画「羅の住発」断影響に関表影響の自殺」の特別の自殺」の表演に影響の自殺」の技術に顕示して、一次の自殺」の技術に顕示したでは、アンタン第二目に入るや公人「羅の自殺」の技術に顕示を大使ファンタン第二目に入るや公人「羅の自殺」の技術に顕示を大使ファンタン第二目に入るや公人「羅の自殺」の技術に顕示を大使ファンタン第一段の自殺」の教育に数率を大き、おお野姫や「離の自殺」の教育に数率を大き、大変に関係をして、一般となる。

門にしては、出来すぎた聴だぞ」ったものだの、聴病もの、順右衛ったのでの、聴病もの、順右衛

瀧の白糸』

人氣、愈よ高潮

盛況を續ける映樂館

服養で五郎兵衛は、荒川坂へ起っ カミリ送って、第五郎夫婦が、 カミリ送って、第五郎夫婦が、 カミリ送って、第五郎夫婦が、

能右衛、すぐに行かう。船はし

水門口に待ちかまへてぬたのは

「五郎兵術さん、よく来て下すつ

岸につないであります」

たRKO九州支社最から一昨夜吹がしてるた経験吹ぶ「マルガ」間、 かんでるた経験吹ぶ「マルガ」間、 であたばりででは対し、 であた。

モーニングとお取替へ致します。アロックコートも洋服類一式御不用の方は當店既製品と御

染色は特に高級堅牢色を用ひます

川野洋服

服店

御下命通り調製致します

◎工場は

0

寸法

洋服交換會開始

権機様を正式

中川五場

飜譯、通譯並に外人交涉事件

日

清荫

山蘆江

お心づかひ、子萬かたでけな

なあに、姉弟のあひだがらだら

印晶水

(120)

なごさ、親切に足許な照して、

いから提がなっけてする

水晶店大特價通信販賣

紙なら、よいのだが、あの人に際で五郎兵衛さん、ほかのお人の手の兵衛は止まらなかつた。 おざんがいひかけた。五郎兵衛 「金ん目めてさは」 やうさいふのです、織しいちやあ

「大層暗い遠でごさるの」
「上の道を通ればよいのだが、お

人か、続きなくても取上げる工夫、「可意さうに、あのお人よしの老 て、吐き出す奴がやありませんしておいたら、一瞬小地一枚だつ なさいますなっあのちちい、 「いや、その事なら、お親つかひ っちいっいづれはこちらの心がが 「ほう、まだ熊者の味方にはなつ れませんのでれ」

でかかいたした。何にしても、お とことが概を申上げておくんなさい の気からゆけば、すぐに標着機の 痒いさころに手の届くほごの親 「叫ぶアジア

五郎兵衛は、柳原堤の家で、お

各地版刷込みの優待等な持参でれて公開、会地版刷込みの優待等なおりを取られて、九の剛を七時半から版明和間にて満りが順支局後級にて公開、会談は一般七十後で本紙の一条の一般七十後で本紙の一条の一般七十後で本紙 本社主催で封切有料試過質を催した。大いで本社後後で中央映画機で市中一般公開して好評を修した職原 旅順公開 今明日兩夜

鏡眼晶水

参崇家内無代送皇 山梨縣甲府市楼町 柳 澤 高 em 五十錢增

郷各種ベニヤ版 卸川市

言隆 電話長八三九四番 で記長八三九四番

好評を得ました

0

本場天津を遙かに凌烈す

るさの御

◎品質は

は

**歐風、和風、支那趣味各種圖柄多** 

数取揃いてありますから個撰定順

ひます、偷御好みにより

如何様に

かへして

これは州つた

も調製致します

◎染色は

杉足場及小文太各種

五〇丸形 

水晶パイプ 切乎玉

丸 K

茶水品一

並 三十銭 上 五十銭 金具付白水晶 五十錢

付 全五十銭 質印金 一回

室内装飾の王 满蒙悉 御町 文の文の



本多信子 獨唱 平井英子 獨唱 めえめえ小山羊 めちゃく飛行機 当三人三

定



器型大・ンローミ

会合社資

割引大賣

オヂラ・ンローミ

流交球五式生再





但現在では運賃高になやむ

獨、豆粕輸禁で

月半城さなりアメリ 月半城さなりアメリ

英英

から預金利子

當市も聢り 株昻騰

大豆市場活勢

滿洲中

の

大明下げられよう。 地大士 金融の緩慢さ を踏る明かな で検式駅が活練づくのは必然で 一十八日の東株削揚は早くも最大 によった。 た明下げる、 たので存業が で検え駅が活練づくのは必然で で検え駅が活練づくのは必然で によった。

北横定期の前場否は大株二側十銭 高大新二則三十銭高、維新三圓七十銭高、維新二圓三十銭高、 東京短期の東新は二圓三十銭高さ 東京短期の東新は二圓三十銭高さ 十銭高、延六七十銭高、新豆十銭 十銭高、延六七十銭高さ 「東新は二回六十銭高さ 「東新は一回十銭」

阿敦河電報(1M) 上志三片(交互概管问電管(全百個))共外公司和推管问電管(全百個))共外公司和 10M00日本问電管(同) 10M00 10基例 20 10基则 20

ざくや棠海よ

演主 子京村論

產金買

三井、三菱等の優勢買ひ

(新京電話) 満洲岡中央銀行の圏 質な配ると共に圏内 関係も各種金塊根場

会・ドイツ政府またもや豆粕の船 大楽止さある、從って順内の所 を経てさる、、十銭方上師いた、飲み登本榜所影雑歌来かった、飲み登本榜所影雑歌来かった。 料用さして連続大豆に需要を設めて、この活線何時までつぎくやち。

金票(現物 先

たれ たの

日

の引下な賦行すべく、新くて貯蓄・特金の制験館利下げに依る低金利・特金の制験館利下げに依る低金利・等をの制度を表している。

郷行利下げ、信託配常の利下げ追

條件が具備せば

躊躇なく貸出す

形勢の變化にも善處

松原鮮銀理事來連談

人連側は

協議の上決定

先づ滿銀並に

山本正隆支配人談

東下げ(熊座のみ掘艦さ)である 郷行英定期五風下げ日歩雅金各一

實施後の

新舊利率比較

以後問題される新利率と独利率と

米穀證券

借替に内定

では、 たと月一日な脚と独金利下げた窓 一年 とり東京、大阪共戦行集会所に於 の窓 て独金線宗幹事館を開き更に二十 の窓 て独金線宗幹事館を開き更に二十 の窓 たて正式に利下げた窓すること、 なった、和下げの程度は単種乙種。

まだ何でも結が出来ねが、私の まだ何でも結が出来れが、私の もう。一切は組合銀行が會合し て罵さ相談の上決定を見ること てなるから、先づ端銀並にな もう。一切は組合銀行が會合し であるから、先づ端銀並にな

日銀も公定日歩

引下げ斷行

原原は七月一日後還神殿到で、借替原原は七月一日後還神殿到来の米教證原度は七月一日後還神殿到来の米教證

商議常議員改選

慎重に調査

結局詮衡制に落付くか

表着の人選方な依領

代表證

勝山洋行

◆現物前場《餵園》 大豆、裸物 一五一五一七〇 大豆、裸物 一百五十車 出來高 二百五十車 出來高 二百五十車

今朝銀塊は組育一個八分の一高、 場合、 一回八分の三高、第二回同事、米 一回八分の三高、第二回同事、米 十五十仙高、源甲九十七圓二十銭 十五十仙高、源甲九十七圓二十銭 十五十十十八圓九十五銭、大洋九十 大側十五銭

麻袋 産地情報報音共に四分の 高質替同事来甘五ポイント高地 場砂栗小柴リ常市は紅栗溝にて開 新川県氣配は現物三十六銭二厘、 吉限三十六銭二厘、七月三十六銭二厘、 大月三十七銭二厘、七月三十六銭 ・本系配要らず常市は紅栗溝にて開 新規實で商内相當活紙を早らた 銘柄 約定期 値 段 個数 を 、大月三十六銭 一〇五〇一一〇 間一十月限二〇五〇一九〇 間一十月限二〇五〇一九〇 間一十月限二〇五〇一九〇

金 版 九三、110世 品 では、1、九10世 に 110世 に 110

綿糸保合

右に關して確全和子の引下げを見ること、なるべきが、決定を見る迄には概合觀行間の認識を必要さら、は概合觀行間の認識を必要さら、は概合觀行間の認識を必要さら、 本店の命令で

直ぐ實行

古田鮮銀支配人談 をやるこさゝならう、引下率は一階方でも相談の上同じく引下げの強数したのなら

滿鐵計畫 混合飼料輸出 成功せば年額十八萬瓲

相談で決する 子も下 が、動何せん黙問題的に対しては魚輪と柏の にいが、動何せん黙問題質が通常り五 をの小説の取引に関からる場。 を変し、大人、 を変し、 を変

が前記の如く高季運賃が依然さ

## 經濟會議の一新議題

# 

## 勞働時間の短縮

こなら必要はなくなるから所属間に の職質力が増すさ外間で場に血吸 原にまた、就職者が増し、国内 後口

生産が盛んになると検賞し就職口 生産るな様加し、そこで歌氣は回復 せざるな様か少くない。

となり之れが果さなり因さなり、 人間は機械さ資本の失業が増加する。そ るここが先づ先決問題である。そ

悪洋には東洋の、日本には日本東洋には東洋の、日本には日本東洋には東洋の、日本には日本東洋には東洋の、日本には日本東洋には東洋の、日本には日本東洋には東洋の、日本には日本東洋には東洋の、日本には日本



麥酒濫賣

防止

同業協議會

大豆昻騰

産

清 鐵 株 (積 鷹) 大阪短期 大阪短期 大阪短期

学童內科腺病質 三河町一西広場

巴腺炎

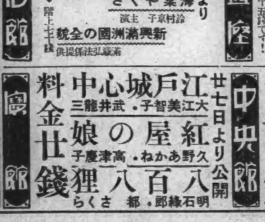














期近 10至10 10

上海為替情報上海為替情報

海標金

君ど別れて 南量 無子 女と力の世の中

一日迄上映 m

廿六日"一廿錢 國統

サ七日より二日まで!! 新山本フマン社作品 新山本フマン社作品

小松龍二

HD編號

江戸城心中

大月月 10100 1

株は何んかものか

低金利傾向に應じ

損金利下げを決行

銀行利下げで

株式昻騰

滿洲國商標法

七月初公布豫定

受附事務は國通が當る

東西組合銀行が七月一日より實施

定期五厘、日步預金一厘下げ

銀塊及為替 報報場、2月1次分 同学報報場、2月1次分 同学報報場、2月1次分 同学報報場、2月1次分 一部計量報場、2月1次分 一部計量報場、2月1次分 一年第二日は分 一年第二日は分 一年第二日は分 一年第二日は分 一年第二日は分 一年第二日は 一年

月シムラ會商と並行して

日 二十三銭、一打二関七十段、一院 に聴合せなり、瞬三日中にこの新 総定値段で変價を統一することに なった

大阪棉花 大阪棉花 大阪棉花 大阪棉花 大阪棉花 大野 香香大引

岡田だか子・主

白糸

の名